

JAPAN BOATSHOW 2022

INTERNATIONAL

海・ここが夢の入口...

■パシフィコ横浜会場

■横浜ベイサイドマリーナ会場

出展の手引き

主催：一般社団法人 日本マリン事業協会

目次

1	開催概要	1
1.1	はじめに	1
1.2	開催要項	1
1.3	連絡先	1
1.4	会場アクセス	2
2	全体スケジュール	6
2.1	申請スケジュール	6
2.2	パシフィコ横浜会場 作業スケジュール	6
2.3	横浜ベイサイドマリーナ会場 作業スケジュール	6
3	出展者を対象とする販売アイテムと申し込み方法	7
3.1	招待券	7
3.2	通行証（PASS）の販売と申し込み	8
3.3	出展者専用駐車場の使用	8
3.4	仮設電話の設置と申し込み	9
3.5	インターネット回線の設置と申し込み	9
3.6	施設内フリー Wi-Fiについて	10
4	小間装飾	11
4.1	小間装飾に関する基本要項	11
4.2	一般小間・スモールボートコーナー・フィッシングコーナー・ヨットコーナーの小間基本単位	11
4.3	装飾規定	12
4.4	床工事（ホールインアンカーの使用）	14
4.5	消防規定	15
4.6	天井暗幕工事	16
4.7	重量出展物の取扱い	17
4.8	電気	17
5	出展物の搬入出（小間装飾も含む）	19
5.1	搬入	19
5.2	クレーン車の手配	21
5.3	搬出	21
6	開催中の会場内外での禁止及び注意事項	22
7	その他の事項	23
7.1	保税貨物の出展	23
7.2	出展舟艇の価格表示について	23
7.3	出展物の保護・管理	24
7.4	出展取り消し	24
8	展示違反例	25
9	パッケージブース・ストックブース	26
10	横浜ベイサイドマリーナ（フローティング展示会場）	29
10.1	フローティング展示ならびに陸上テント（横浜ベイサイドマリーナ）	29
11	新型コロナウイルス感染拡大防止対策について	32
11.1	管轄都道府県「新型コロナウイルス感染症」感染拡大防止対策ガイドラインに従う	32
11.2	出展者の皆様へのお願い	32
11.3	（一社）日本マリン事業協会の対応・対策	32

（附）各申込書

FORM-1	招待券・通行証・駐車証申込書	FORM-7	残業届出書（開催期間中のみ）
FORM-2	小間責任者・装飾業者・代行エージェント登録届出書	FORM-8	天井吊下げバナー・バルーン・特別装飾物設置申請書
FORM-3	電気容量申込書	FORM-9	天井構造の届出書
FORM-4	仮設電話申込・設置場所指示書	FORM-10	裸火・危険物持込許可申請書
FORM-5	インターネット回線申込書	FORM-11	パッケージブース申込書
FORM-6	アンカーボルト工事申込書	FORM-12	ストックブース申込書

1 開催概要

1.1 はじめに

このたびはジャパンインターナショナルボートショー 2022（第61回）にご出展申し込みいただき、まことにありがとうございます。ご出展にあたりましての諸手続き、小間装飾、出展物の搬出入等に関する要項をご案内申し上げますとともに、以下の手続きを遵守して頂きますようお願い申し上げます。なお、本手引書に従っていただけない場合は出展をお断りいたします。この場合の出展者のいかなる損害賠償申し立てに対しても応じかねますのでご承知おき願います。

1.2 開催要項

- 名 称： ジャパンインターナショナルボートショー 2022（第61回）
 主 催： 一般社団法人 日本マリン事業協会
 後 援： 国土交通省／海上保安庁／神奈川県／横浜市港湾局／アメリカ合衆国大使館商務部／
 （予定）（一社）横浜港振興協会／（公財）横浜観光コンベンションビューロー／（一社）横浜みなとみらい21／横浜商工会議所／神奈川新聞社／t v k（テレビ神奈川）／FMヨコハマ
 特別協力： 横浜ベイサイドマリーナ（株）／三井アウトレットパーク 横浜ベイサイドオペレーショ
 （予定）ンセンター／（一財）日本海洋レジャー安全・振興協会／（株）ケーエムシーコーポレー
 ション
 協 力： （株）横浜国際平和会議場／（公財）マリンスポーツ財団／（公財）日本セーリング連盟、
 （予定）（特非）日本中古艇協会／（特非）ジャパンゲームフィッシュ協会／マリンジャーナリス
 ト会議／（公社）関東小型船安全協会／UMI協議会／海の駅ネットワーク／（公財）
 日本釣振興会／（一社）日本釣用品工業会／（特非）パーソナルウォータークラフト安全
 協会／シーバードジャパン／逗子・葉山コミュニティ放送（株）／（公財）帆船日本丸記念
 財団 他
 会 期： 2022年3月31日（木）～4月3日（日）4日間
 ※オンラインボートショーは、3月18日（金）～8月31日（水）
 （LIVE配信は2022年3月31日（木）～4月3日（日））
 出展者搬入設営日：3月29日（火）21：00～
 フローティング会場は3月28日（月）～30日（水）
 出展者搬出日：4月3日（日）～4日（月）閉場後搬出開始
 開催時間： 3月31日（木）11：30開場 17：00閉場
 パシフィコ横浜（10：00～プレスアワー、11：45～開会セレモニー）
 4月1日（金）10：00開場 17：00閉場
 4月2日（土）10：00開場 17：00閉場（パシフィコ横浜のみ19：00閉場）
 4月3日（日）10：00開場 17：00閉場
 会 場： パシフィコ横浜展示ホールB,C,D（屋内展示）
 パシフィコ横浜会場及び横浜ベイサイドマリーナ会場
 ※2会場間のアクセスはシャトルボート（有料）を運行予定
 オンラインボートショー（オンライン開催）
 入 場 料： パシフィコ横浜会場及び横浜ベイサイドマリーナ会場：
 一般（高校生以上）1,500円
 2会場どちらにも入場できる共通券を発行。中学生以下は無料
 オンラインボートショー：無料

1.3 連絡先

●ボートショー運営デスク

〒104-0028 東京都中央区八重洲2-10-12 国際興業第2ビル4F
 （一社）日本マリン事業協会内
 TEL：（03）5542-1205 FAX：（03）5542-1206
 e-mail：boatshow@marine-jbia.or.jp

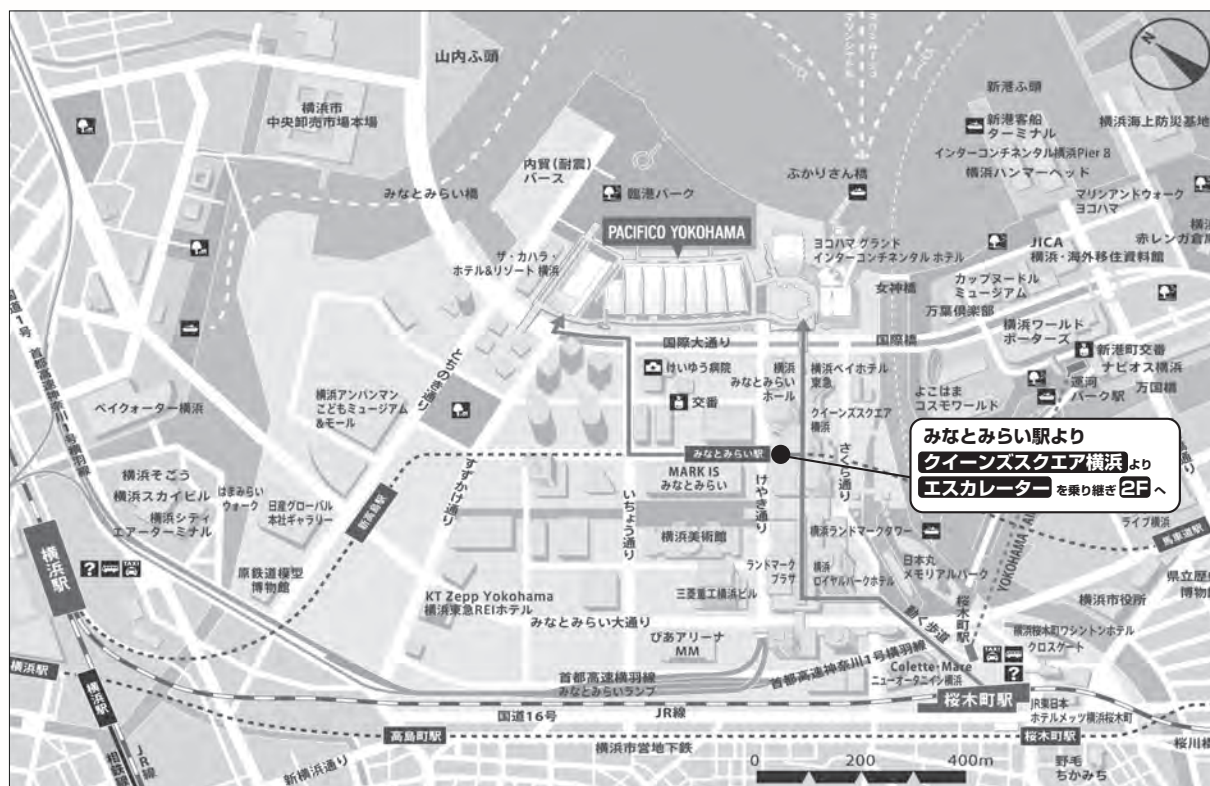
●一般社団法人 日本マリン事業協会

〒104-0028 東京都中央区八重洲2-10-12 国際興業第2ビル4F
 TEL：（03）5542-1201 FAX：（03）5542-1206

諸費用の振込先

口座名：一般社団法人 日本マリン事業協会 ボートショー横浜
 銀 行：みずほ銀行 銀座中央支店 普通 1138202

1.4-① 会場アクセス 【パシフィコ横浜会場】



■ 鉄道で利用の場合

【東京方面より】

- 東京駅** -----> (JR東海道線 約25分、JR横須賀線 約29分) -----> 横浜駅
- > (JR京浜東北線 約41分) -----> 桜木町駅
- 品川駅** -----> (京浜急行線 約15分/快速特急) -----> 横浜駅
- 渋谷駅** -----> (東急東横線〔みなとみらい線乗り入れ〕 約32分/特急) -----> みなとみらい駅

【関西・中部方面より】

- 東海道山陽新幹線 -----> (横浜市営地下鉄 約15分) -----> 桜木町駅
- 新横浜駅** -----> (JR横浜線 約15分) -----> 桜木町駅

■ 最寄り駅から

みなとみらい駅より(東急東横線乗り入れ)

- 【徒歩】 約3分 -----> **パシフィコ横浜**

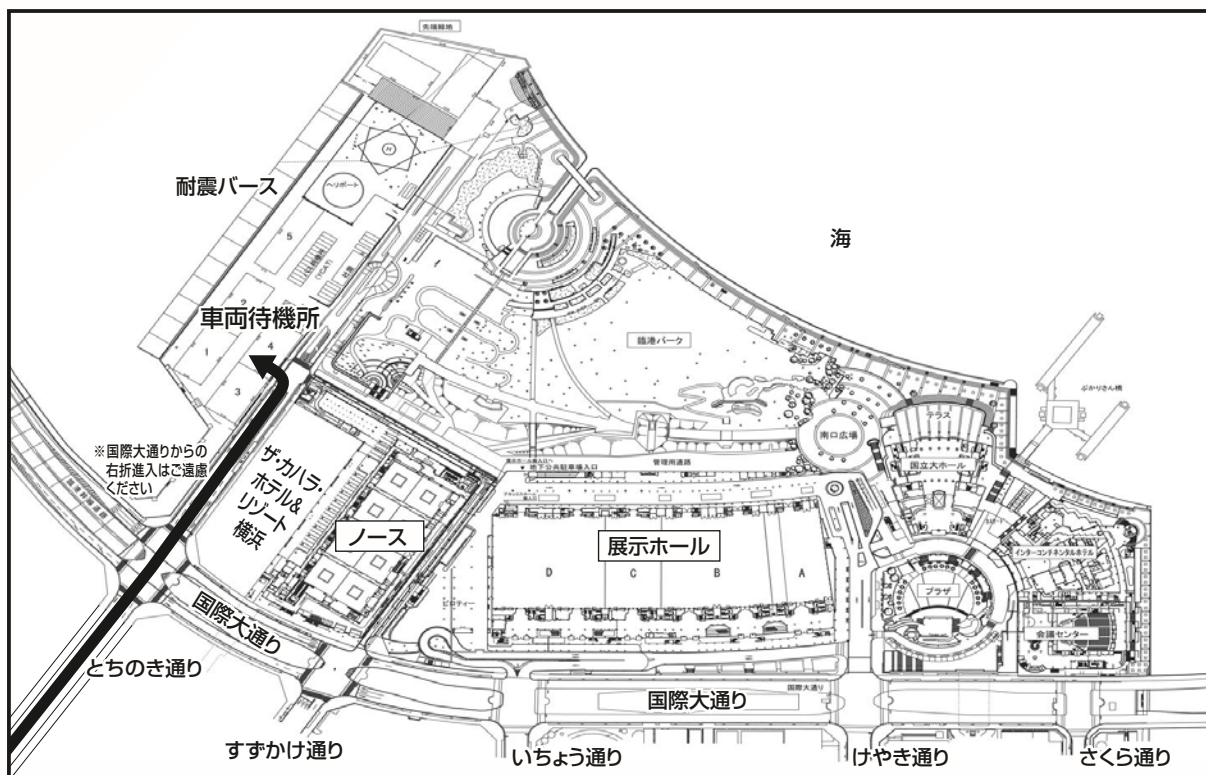
桜木町駅より

- 【徒歩】 歩く歩道で 約12分 -----> **パシフィコ横浜**
- 【バス】 市営バス4のりば パシフィコ横浜方面行き 約7分 -----> **パシフィコ横浜**
- 【タクシー】 約5分 -----> **パシフィコ横浜**

横浜駅より

- 【電車】 みなとみらい線 約3分 -----> みなとみらい駅
- 【バス/東口そごう(1F)バスターミナル】
- 市営・京急バス14のりば パシフィコ横浜方面行き 約10分 -----> **パシフィコ横浜**
- 【タクシー/東口ポルタ(B2F)内タクシーのりば】 約10分 -----> **パシフィコ横浜**
- 【シーバス(海上バス)/横浜そごう駐車場(1F)隣りシーバスのりば】 約10分 -----> **パシフィコ横浜**

〈ボートショー全体図〉 【パシフィコ横浜】

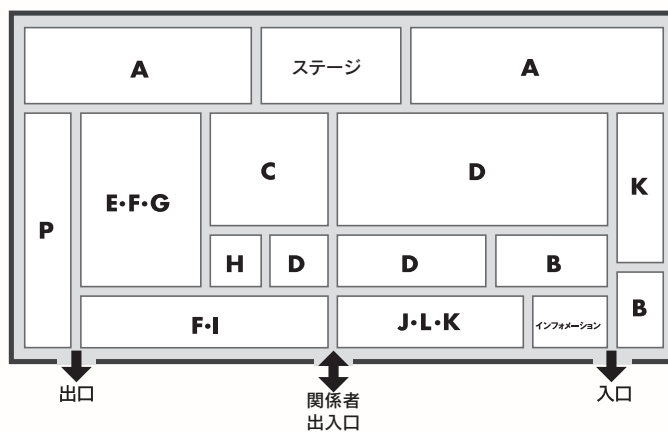


会場ゾーニング

■パシフィコ横浜会場（屋内展示）

パシフィコ横浜会場、横浜ベイサイドマリーナ会場の展示ゾーンを略図化したものです。
出展ブースの検討にお役立てください。

※ゾーニング図はイメージであり、決定ではありません。

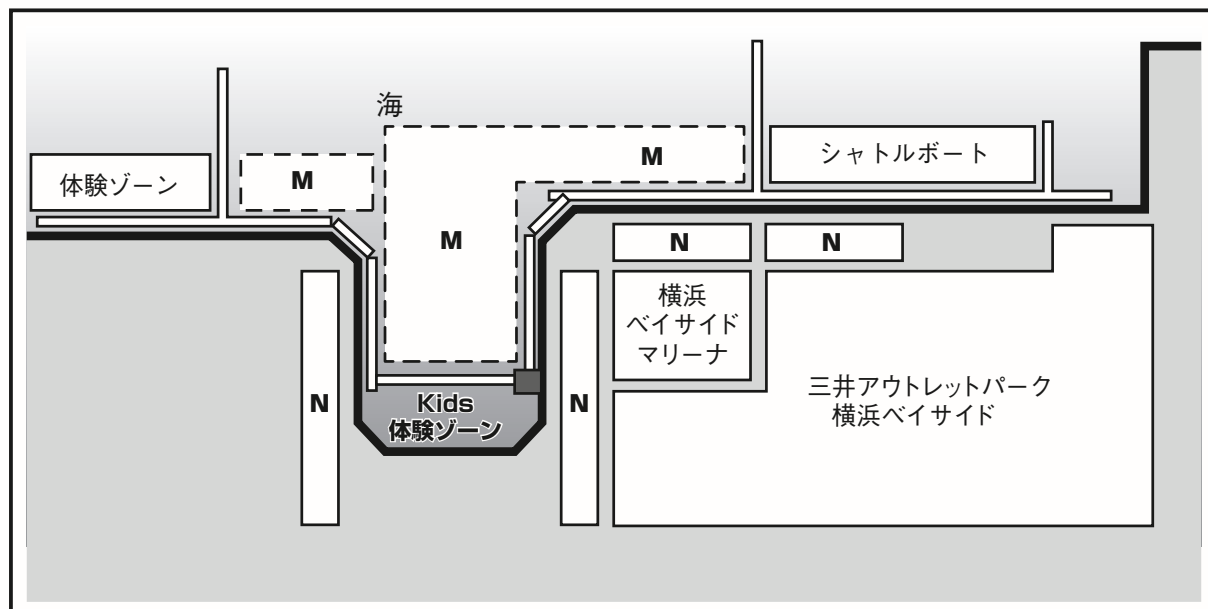


ゾーン	出展物の範囲
A	モーターボート(国産艇・輸入艇)
B	小型ボート、インフレーターボート、船用エンジン
C	PWC PWC、PWCトローラー、PWC関連部品・用品・ウェア、ジェットボート 等
D	船用機器・部品・用品
E	マリーナ、レンタル、会員募集、スクール、観光、リゾート
F	行政、海事団体、研究機関、海関連NPO・NGO
G	マリンスポーツ、マリネジャー、ウェア、グッズ、書籍、インテリア、ライフスタイル、ダイビング、ウエイクボード
H	アウトドア、カメラ、カヤック

ゾーン	出展物の範囲
I	一般物産、その他
J	スモールボートコーナー 全長5m以下の可搬型ボート及び付属品に限る。 トローラーに搭載した状態での展示も可能。但しトローラー含めて全長6m未満に限る。トローラーのみの出展や用品等の出展及び販売は可。船検・免許不要艇ボートも合わせて出展することができます。
K1	ヨットコーナー(舟艇のみ) セーリングクルーザー、ディンギー等の艇本体のみに限る。
K2	ヨットコーナー(ユニットブースでの出展) セーリング、ヨット関連機器・部品・用品・スクール、クラブ 等
L	フィッシングコーナー(小間での出展) フィッシングボートの機装用品、釣具、釣関連グッズ、釣関連ウェア、釣関連機器、釣関連情報 等
P	主催者特別企画コーナー(ライフスタイルゾーン)

■横浜ベイサイドマリーナ会場（フローティング展示、テントブース）

※ ゾーニング図はイメージであり決定ではありません。



M…フローティング展示

N…テントブース

2 全体スケジュール

2.1 申請スケジュール

	参照頁	提出 フォーム	書類提出先	書類提出 締切日	入金 指定日	手 配
[有償分]招待券(セット・単体)	7頁	FORM-1	ボートショー運営デスク	1/31(月)	2月末	宅配便にて 2月中旬～下旬 送付予定
[有償分]通行証(PASS)	7頁	FORM-1	ボートショー運営デスク			
出展者駐車証(パシフィコ横浜会場)	8頁	FORM-1	ボートショー運営デスク			

小間責任者等登録届出書	12頁	FORM-2	ムラヤマ	1/31(月)	
天井吊下げバナー設置申請書	14頁	FORM-8			(←図面添付のこと)
アンカーボルト工事申込書	14頁	FORM-6			(←略図記載のこと)
裸火・危険物持込許可申請書	15頁	FORM-10			(←図面・製品カタログ添付)
天井構造の届出書	16頁	FORM-9	(←図面添付のこと)		
仮設電話の申込書	8頁	FORM-4	パシフィコ横浜		(会期終了後請求書発行)
インターネット回線申込書	9頁	FORM-5			(会期終了後請求書発行)
電気容量申込書(パシフィコ横浜会場)	17頁	FORM-3	飯田電機工業		(会期終了後請求書発行)
パッケージブース申込書	26頁	FORM-11	ボートショー運営デスク		(会期終了後請求書発行)
ストックブース申込書	28頁	FORM-12	ボートショー運営デスク		(会期終了後請求書発行)

2.2 パシフィコ横浜会場(屋内展示)作業スケジュール

搬入	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
3/29(火)																									
3/30(水)																									

会期中	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
3/31(木)																									
4/1(金)																									
4/2(土)																									
4/3(日)																									

搬出	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
4/3(日)																									
4/4(月)																									

2.3 横浜ベイサイドマリーナ会場(フローティング展示)作業スケジュール

搬入	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
3/28(月)																									
3/29(火)																									
3/30(水)																									

会期中	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
3/31(木)																									
4/1(金)																									
4/2(土)																									
4/3(日)																									

搬出	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
4/3(日)																									
4/4(月)																									

3 出展者を対象とする販売アイテムと申し込み方法

出展者が有償でご利用いただくことのできる招待券、通行証（PASS）、出展者駐車証（パシフィコ横浜会場）の販売アイテムをご用意いたしましたのでご利用ください。

- 申込方法・・・本「出展の手引き」に添付されている申込書（FORM-1）に必要事項をご記入の上、申込期限までにFAXかメールでお申し送りください。
- 申込先・・・ボートショー運営デスク
- 申込期限・・・2022年1月31日（月）
- お支払方法・・・申し込み後、振込期限までに日本マリン事業協会指定口座までお振込願います。請求書が必要な場合はボートショー運営デスクまでお申し送りください。領収書は発行致しません。
- 振込期限・・・2022年2月末日
- 振込先・・・日本マリン事業協会指定口座
みずほ銀行 銀座中央支店 普通 1138202
口座名：一般社団法人日本マリン事業協会 ボートショー横浜
- お届け予定日・・・販売アイテムは2022年2月中旬～下旬にボートショー運営デスクより宅配便にてお送り致します。（送料無料）

●ボートショー運営デスク
〒104-0028 東京都中央区八重洲2-10-12 国際興業第2ビル4F
（一社）日本マリン事業協会内
TEL：（03）5542-1205 FAX：（03）5542-1206
e-mail：boatshow@marine-jbia.or.jp

3.1 招待券（パシフィコ横浜会場・横浜ベイサイドマリーナ会場共通）

お客様やお取引先等のご招待用として積極的にご利用ください。当日券は高校生以上1,500円、中学生以下は無料となっています。

尚、招待券はお申し込みいただいた小間数（隻数）で1小間（隻）あたり20セットを無償で提供致しますが、追加を希望される出展者は下記の内容で販売致しますのでお申し込みください。

A：招待券セット・・・招待券、チラシ、封筒のセット。50セット単位で販売。

B：招待券単体・・・招待券のみ単体。50枚単位で販売。

（1）販売金額（消費税込み）

単価 \ 購入数	3千枚未満	3千枚以上～1万枚未満	1万枚以上
A：招待券セット	445円/1セット	430円/1セット	415円/1セット
B：招待券単体	375円/1枚	360円/1枚	345円/1枚

（2）申し込み

- ①添付の申込書（FORM-1）に必要事項を記入の上FAXかメールでお申し込みください。
- ②購入数の換算は、招待券セットと招待券単体の合計数となります。
- ③追加注文の場合は別途印刷となる場合があります、日数と費用がかかりますので、お申し込み数は余裕をもってお申し込みください。

3.2 通行証(PASS)の販売と申し込み(パシフィコ横浜会場・横浜ベイサイドマリーナ会場共通)

搬入期間及び会期中に自由に出入りができる通行証（P A S S）を出展者に限り販売いたします。出展者で通行証（P A S S）のない場合は一般の入場者と同様の扱いとなり、3/31～4/3の会期中は招待券等があっても午前10時以前に入館することはできません。また、搬入出日についても入館の際には作業員胸章もしくは通行証（P A S S）が必ず必要ですので、不足のないようお申し込みください。

なお、通行証（P A S S）はお申し込みいただいた小間数（隻数）で1小間（隻）あたり2枚を無償で提供いたしますが、追加を希望される出展者は下記の内容で販売いたしますので不足の無いようお申し込みください。

(1) 販売金額（消費税込み）

	1枚
通行証（PASS）	1,230円

(2) 申し込み

- ①添付の申込書（FORM-1）に必要事項を記入の上FAXかメールでお申し込みください。
- ②追加注文の場合は別途印刷となる場合があります、日数と費用がかかりますので、申し込み数は余裕をもってお申し込みください。

3.3 出展者駐車場の使用（パシフィコ横浜会場のみ、横浜ベイサイドマリーナ会場は会場内の有料駐車場をご利用ください。）尚、けん引トレーラーも車両1台分とみなしますので、ご注意ください。

出展者駐車場を会期中にご利用いただけます。出展者駐車場利用に際しては、ポートショー運営デスク発行の駐車証が必要となりますのでFAXかメールでお申し込みください。

なお、お申し込み多数の場合、お断りする場合がありますのでご了承ください。

(1) 販売金額（消費税込み）

	1枚
出展者駐車証	6,600円

(2) 申し込み

添付の申込書（FORM-1）に必要事項を記入の上、FAXかメールでお申込ください。

(3) 利用期間・時間

- ①利用期間・・・3月31日（木）～4月3日（日）
- ②利用時間・・・毎日8時～20時まで（4月2日（土）は21時まで）

※上記の時間のみ出入可能となります。

※夜間留め置きの有無を申込書（FORM-1）に明記願います。

留め置きされるご出展者様には留め置き専用の駐車証をお送りします。

(4) 警備体制

出展者駐車場には警備員を配し、出入口の管理と駐車場内の警備を行います。

3.4 仮設電話の設置とお申し込み（パシフィコ横浜会場のみ）

(1) 仮設電話の設置

仮設電話を小間内に設置を希望する出展者は必要本数を仮設電話申込書・設置場所指示書（FORM-4）に必要事項を記入の上、1月31日（月）までにパシフィコ横浜までお申し込みください。

会場では、電話の呼び出し、取次ぎは一切いたしませんので、必要と思われる方は仮設電話の設置をお申し込みください。

(2) 仮設電話料金

1回線1台につき8,800円（税込）。この金額は基本料、取付工事費、電話機使用料を含んでいます。通話料はご利用実績に基づいて、パシフィコ横浜よりご請求させていただきます。電話機の破損、盗難、紛失などの場合は別途費用を請求いたします。

(3) 使用期間

2022年3月31日（木）～4月3日（日）の4日間

(4) 設置場所

電話の設置場所は、お申し込み時に仮設電話申込・設置場所指示書（FORM-4）に明記してください。

3.5 インターネット回線の設置とお申し込み（パシフィコ横浜会場のみ）

(1) インターネット回線の設置

インターネットを小間内に設置を希望する出展者は必要本数をインターネット回線申込書（FORM-5）に必要事項を記入の上、1月31日（月）までにパシフィコ横浜までお申し込みください。

(2) インターネット回線料金

1回線98,780円（税込）。この金額は、基本使用料、配線工事費、ルーター設置費、通信料を含みます。

会期終了後、パシフィコ横浜より請求書を発行させていただきます。

(3) 使用期間

2022年3月31日（木）～4月3日（日）の4日間

(4) 設置場所

設置場所を明記した図面を添付してください。場所によっては要望に添えない場合がありますので、必ず事前に提出してください。

(5) ご注意事項

- ① インターネット接続には、LANカード又はLANポートを搭載したLANケーブル接続可能なコンピュータが必要です。
- ② お客様自身が契約しているプロバイダによっては、セキュリティ保護のため直接接続によるもの以外送受信できないところがあります。本インターネット接続サービスはNTT-Communicationsが運営するOCNへ接続されますので、独自e-mailをご利用になるには事前にご契約プロバイダへご確認ください。
- ③ お使いになる場所から先にセキュリティはないものとお考えください。
- ④ 提供するインターネット接続サービスはNTT東日本が提供するフレッツ光ネクストを

使用しています。フレッツ光ネクストはベストエフォート型サービスであり通信速度を保証するサービスではありません。

⑤ネットワークの状況により通信速度の低下や接続ができない場合がございます。

光通信を希望される出展者は別途お早めにパシフィコ横浜へご相談ください。

パシフィコ横浜展示オペレーショングループ 担当：宮路^{みやじ}
〒220-0012 神奈川県横浜市西区みなとみらい1-1-1
パシフィコ横浜展示ホール2F
TEL：(045) 221-2183 FAX：(045) 221-2184
e-mail：miyaji@pacifico.co.jp

3.6 施設内フリー Wi-Fiについて（パシフィコ横浜会場のみ）

パシフィコ横浜全施設にて、Wi-Fi対応機器による無料無線LAN（Free Wi-Fi）がご利用いただけます。お手持ちのスマートフォン等でWi-Fi設定画面を開き、接続してください。

▶国立大ホール・会議センター・展示ホール・アネックスホール

「SSID：FREE-PACIFICO」

▶ノース「SSID：FREE-PACIFICO-NORTH」

パスワード入力やメールアドレス登録は不要です。

※無料で提供している来場者向けサービスのため、個別のサポートはいたしません。

催事の運営目的で使用する場合（事務局での利用やWeb配信等）は上記回線工事（有料）をお申込みください。

4 小間装飾〔パシフィコ横浜会場〕

4.1 小間装飾に関する基本要項

展示館内の装飾については、来場者及び出展関係者の安全確保を第一に配慮してください。

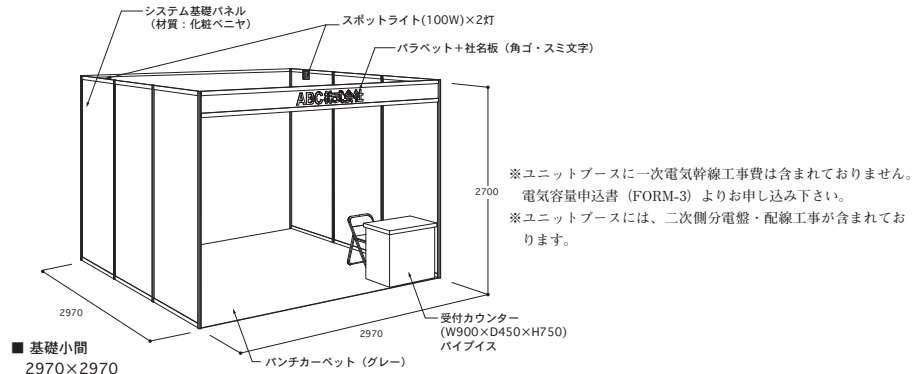
- (1) 装飾基準に関連した疑問、問題が生じた場合においては消防法等の関連法律がこの基準に優先いたします。
- (2) 展示装飾及び運営の際は、展示館規則、及び所轄消防署の指示に従ってください。
- (3) 装飾の企画・設計段階で基準関連において、不明な点は(株)ムラヤマに確認してください。
- (4) 10小間を超える小間は装飾図面（平面図・立面図）を1月31日(月)までに下記宛まで提出してください。

株式会社 ムラヤマ 担当：武藤（洋）
〒135-0061 東京都江東区豊洲3-2-24 豊洲フォレシア
TEL：(03) 6221-0843 FAX：(03) 6221-1914
e-mail：boatshow2022@murayama.co.jp

4.2 一般小間・スモールボートコーナー・フィッシングコーナー・ヨットコーナーの小間基本単位

- (1) ①一般小間の基本単位は1小間＝9m²（3m×3m）で、土間渡しです。各小間の仕切りはテープで境界線を表示します。
- ②スモールボートコーナーの小間基本単位は1スペース＝4m²（2m×2m）で、土間渡しです。各スペースの仕切りはテープで境界線を表示します。
※形態：壁面のないオープンスペースとします。（自社スペース周辺に壁面などで区切ることはできません）
- ③フィッシングコーナーの小間基本単位は1小間＝4m²（2m×2m）で、土間渡しです。各小間の仕切りはテープで境界線を表示します。
※形態：小間の周囲は出来るだけ壁面を設けない事が望ましいが、設ける場合は隣接小間の出展会社と連絡調整をはかり、お互い迷惑にならないよう事前に配慮してください。
- ④ヨットコーナー・スペース出展（艇の展示）の小間基本単位は1スペース＝4m²（2m×2m）で、土間渡しです。各スペースの仕切りはテープで境界線を表示します。
※形態：艇の出展に限ります。（自社スペース周辺に壁面などで区切ることはできません）
- ⑤ヨットコーナー・ユニットブースは下記の仕様になります。（背面パネルはありません）

ヨットコーナーブース 概要



4.3 装飾規定

- (1) 各小間の装飾は**3月31日（木）**のオープンに間にあうように完了してください。
また小間内において出展者・小間内エージェンシー（代理店）・装飾会社等の責任者の申請が必要になりますので、**小間責任者・装飾業者・代行エージェント登録届出書（FORM-2）**を**1月31日（月）**までに㈱ムラヤマに提出してください。
- (2) 小間装飾などの建造物は、あらかじめ工作、造形の上、組み立てるものとして会場内での作業は最小限にとどめてください。
- (3) 壁面の高さ及び壁の長さ
小間の周辺にはできるだけ壁面を設けないことが望ましいが、もし、設ける場合は以下の条件によるものとし、隣接小間の出展会社とよく連絡調整をはかり、お互い迷惑にならないよう事前に配慮してください。なお、壁面を共有する場合は隣接出展会社と費用負担等の話し合いを事前に実施してください。
 - ① 非常口に面する壁面は、4m以上の避難用の開口部を設けていただく場合があります。（小間割図に明記させていただきますので装飾計画時に留意してください。）
 - ② 小間の通路に面する出入口幅は、十分な広さを確保するとともに小間の大きさが10小間以上の場合、出入口を2ヶ所以上設置すること。
- (4) 小間装飾の高さ規定（図1-1）
 - ① **小間装飾の高さ（隣接小間・通路との境界線の壁面の高さ）は最大2.7mとします。**
 - ② 会場壁面に面した大小間（120㎡以上）に限り、小間装飾の高さは6mまで可能です。（図2-1）
 - ③ 小間装飾の高さ（看板を含む）は、通路・隣接する小間との境界線から1mセットバックしたエリア内は4mまで可能です。ただし、展示物に付属する階段・プラットフォーム、事前の申請（FORM-8）により主催者が認めた特別装飾物は除外します。（図2-2参照）
 - ④ 会場壁面に面した部分はセットバックの必要はありません。（図2-3）
 - ⑤ 手の届く範囲の照明装置の火傷防止や、自立型造作物の転倒防止には必ずご配慮ください。

図 1—1

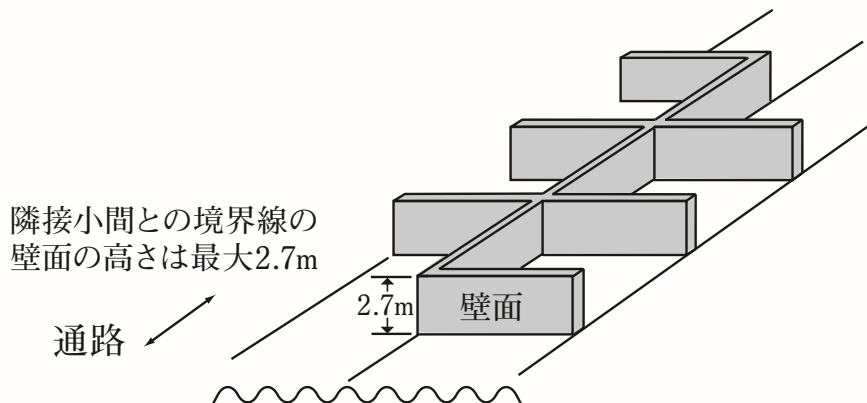


図 2—1

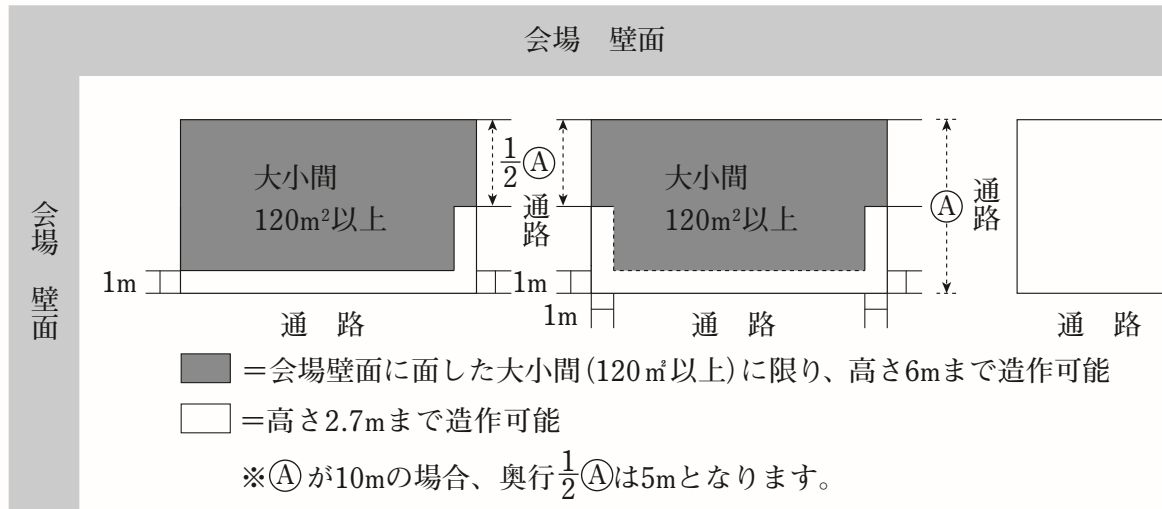


図 2—2

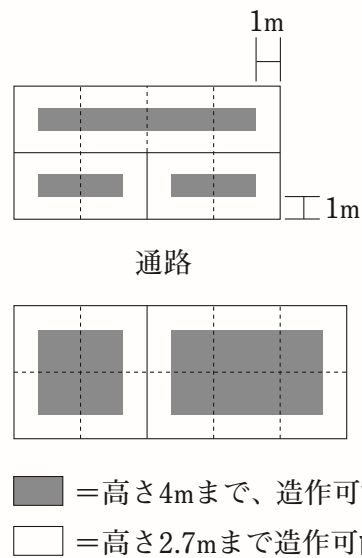
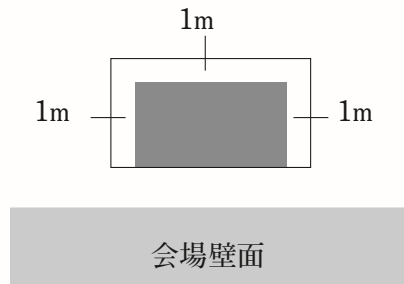


図 2—3

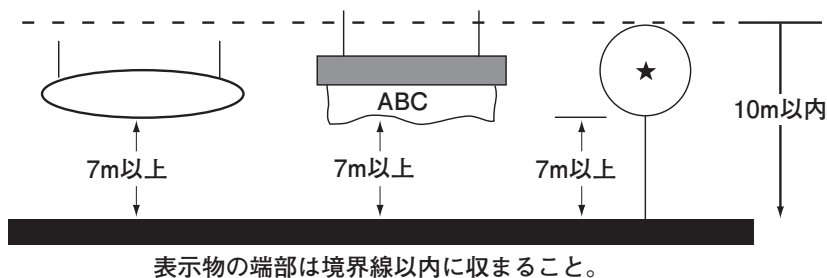


- ＝高さ4mまで、照明設備は4.5mまで造作可能
- ＝高さ2.7mまで造作可能

(5) 天井からの吊り下げ表示物及びバルーンの設置基準

- ① バルーン・バナーの設置については4小間以上の出展者のみ許可致します。
また、合計8小間以上の数社合同による設置も可能としますが、その場合は主催者へご連絡願います。
- ② バルーン・バナー共に、グラントレレベルから7m以上10m以内の間に収まるように離して設置してください。

天井吊り下げバナー・バルーン設置申込書 (FORM-8)に取り付け位置のわかる平面図、サイズがわかる図面を添付の上**1月31日（月）**までに(株)ムラヤマ宛にご提出ください。
上記期限までに申込みのない出展者は、吊り下げバナーサインを設置する事ができません。



なお、バナーの製作・取り付け、バルーンレンタル・施工については(株)ムラヤマで製作できますので、ご希望の出展者は(株)ムラヤマまでお申し込みください。

株式会社 ムラヤマ 担当：武藤（洋）
〒135-0061 東京都江東区豊洲3-2-24 豊洲フォレシア
TEL：(03) 6221-0843 FAX：(03) 6221-1914
e-mail：boatshow2022@murayama.co.jp

4.4 床工事（ホールインアンカーの使用）

ホールインアンカーの使用を希望される場合は、事前に届出と図面提出が必要です。施工にあたっては、後述の使用条件・作業要領を遵守していただきます。

注意！

展示スペースでは輻射式冷暖房システムが採用されているため、床面コンクリート内部に冷温水パイプが設置されています。そのため、無届アンカー埋め込み作業及び以下に提示する条件を遵守しなかった場合は、パイプを損傷する危険性が極めて高く、事故発生の際は展示スペースに大量の漏水が発生し、当該催物の開催だけでなく、その後の催物にも多大な被害を与えることになります。

無届けでのアンカーボルト使用、使用条件・作業要項の遵守違反は絶対に行わないでください。違反した場合は、直ちに作業を停止したうえで罰金をお支払いいただきます。

また、事故発生の場合は補修費を含め、相当の損害賠償を請求します。

- ・切断未処理→1,100円（税込）
- ・引抜き補修→3,300円（税込）
- ・無許可持込アンカー使用罰金→11,000円（税込）

使用条件・作業要領

- (a) 使用するアンカーボルトは、すべてパシフィコ横浜の支給品（径8mm・10mmまた

は12mm)のみとさせていただきます。

- (b) 作業用ドリルもパシフィコ横浜の無料貸与のもの（ストッパー付）を利用させていただきます。
- (c) ピット蓋、ピット周辺部（ピット縁より20cm以内）、及び目地への使用は禁止します。
- (d) 使用するアンカーボルトの本数により、所定の床復旧協力費〔1本につき1,980円（税込）〕をお支払いいただきます。
- (e) 坑開け作業にパシフィコ横浜貸与以外にドリルを使用すること、及び50mmより深い穴をあけることは絶対に禁止します。
- (f) 使用後のホールインアンカーは引き抜かずに、ホールインアンカーの頭部が床面より出ている場合はサンダーにより切断し、床面の水平を保つようにしてください。サンダーの貸与はありませんので、各社にてご用意ください。
- (g) 使用後のアンカーにハンマーによる打ち込みやガス溶断は、絶対に禁止します。

※アンカーとドリルは、利用開始日にお渡しします。

ホールインアンカーを使用する場合は巻末のアンカーボルト工事申込書（FORM-6）にアンカー位置を記入した平面図に添え、㈱ムラヤマへ1月31日（月）までにご提出ください。

4.5 消防規定

- (1) 通路上に施設や標示などを設けないでください。
- (2) 消火栓の前には物を置かないでください。
- (3) 小間内装飾に使用する単板、合板、しなベニヤ、プリントベニヤは、すべて浸漬加工による防災処理をしたもので、表に消防法第8条の3に規定する防災表示され、赤線の入ったマーク付のシールを貼付けて使用してください。
- (4) 展示台、カーペット、旗、カーテン、装飾用幕類、造花、のぼり、布、紙その他の可燃性のものを使用する場合、工場加工した防災性能を有するものを使用してください。（現場吹付けによる防災加工は認めない）
ただし、厚い布、ひだのある紙類の貼付けおよび一部貼付け、鋸、釘止などは防災合板と一体とみなされないので、防災性能を有するものを使用してください。（カーペット、カーテンは必ず防災性能のあるものを使用し、防災マークが見える所に貼付してください。）
- (5) 発泡スチロールなどの石油製品、ホンコンフラワー、ウレタンまたは燃えやすい化学繊維で、防災薬剤が浸透しないものは使用できません。ただし発泡スチロールを切文字程度で観客の手のとどかない所に使用する場合は除きます。
- (6) 消防法により展示場内において次の行為は禁止されております。
 - ①喫煙（屋内展示会場は展示ホール・コンコース共に禁煙です）
 - ②裸火の使用（火花を発生させる装置。露出した電熱器などを含む）
 - ③石油液化ガス等の可燃性ガス（プロパンガス等）の持込み。
 - ④危険物（ガソリン、灯油、マシン油、重油等）の持込み。
 - ⑤危険物品（火薬類、多量のマッチ・多量の使い捨てライター等）の持込み。

●上記の行為のうち、喫煙、プロパンガスの持込み以外は実演等のため必要最少量に限り、一定の条件のもと所轄消防署の許可を受けて会場内に持ち込むことが可能に

なります。禁止行為の解除を希望する出展者は裸火・危険物持込許可申請書 (FORM-10) に必要事項をご記入の上、カタログまたは実演状況説明書2部を添付し、(株)ムラヤマ宛てにご提出ください。(株)ムラヤマより消防署に一括申請し、承諾を受けたもののみ会場内に持ち込むことができます。

- (7) 見物台・階段下の処理：モーターボートやヨットの見物台の下を物置きや更衣室として使用することは絶対に認めません。箱状の場合は全部密閉してください。また見物台と階段はオープンにし、落下防止手すりを設置してください。

その際、手摺の高さは1,200mm以上としてください。

- (8) 壁際小間の注意：各館の壁際に位置した小間の出展者で、装飾用の壁を支持するため館の壁との間に補強材を使用する場合は、この空間は避難路として確保されているので、非常時に人が十分通れるように確認のうえ実施してください。また、搬入出機材、空箱等を置くことも禁止します。この部分は消防署の検査が最もきびしく、これに違反すると撤去させられます。

4.6 天井暗幕工事

展示・実演のための天井暗幕工事が必要な場合は防災上、事前に届出が必要です。

テント展示も天井工事の対象となりますのでご注意ください。

下記宛に平面図・立面図・仕様書を提出し、許可を得てください。

パシフィコ横浜展示オペレーショングループ 担当：^{みやじ}宮路 〒220-0012 神奈川県横浜市西区みなとみらい1-1-1 パシフィコ横浜展示ホール2F TEL：(045)221-2183 FAX：(045)221-2184 e-mail：miyaji@pacifico.co.jp

さらに、許可を得た平面図・立面図および仕様書の写しを添えて、天井構造の届出書 (FORM-9) に必要事項をご記入の上、(株)ムラヤマ宛まで提出してください。

なお、天井構造の対応については、煙感知器等の設置をお願いいたします。設置費用に関しては下記の通りです。また消防署の指導により天井構造に対しパッケージ型消火器設備をブース付近に設置させていただく場合がございます。あらかじめご了承ください。

煙感知器等の料金

【料金】 屋根構造防災設備一式 54,450円（税込）

※一式料金に含まれる物

自動火災報知器取付・配線工事費（1個）／試験・調整・手続費／屋内消火設備費／諸経費

※1ブースに2個以上自動火災報知器を取り付ける場合は、上記に18,150円／個（諸経費含む、税込み）が追加となります。

※水系消火器（強化液タイプ）を必ず設置してください。

※設置費用はパシフィコ横浜から直接請求いたします。

4.7 重量出展物の取扱い

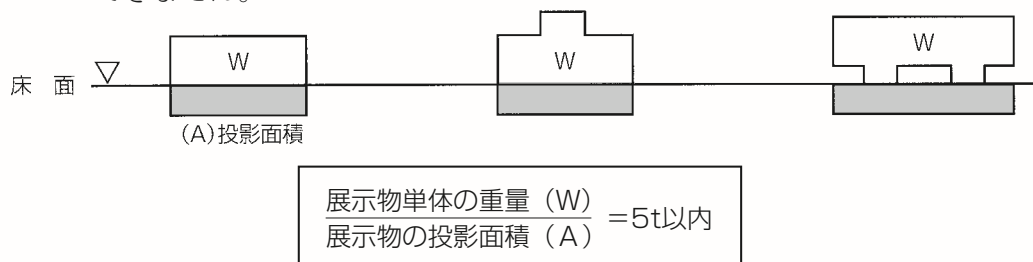
(1) 搬入出車両の重量制限

①展示ホール内に進入できる車両は、**総重量10.5t以下（車両重量＋船体重量＋船台）**です。なお、タイヤ式で4輪以上のものに限ります。

総重量10.5tを超える展示物の搬入出に関しては、船台の形状寸法・展示位置がわかる小間内レイアウト図面を**1月31日(月)**までに必ず(株)ムラヤマへ提出し、ご相談ください。

②出展物の総重量（実演時含）は床荷重 $5t/m^2$ 以内とします。

※展示物単位重量を展示物の水平投影面積で割った数値が $5t/m^2$ を超えた場合は設置できません。



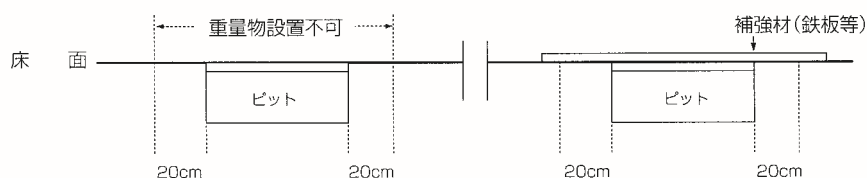
③床ピット及び周辺部の荷重制限

●床ピット蓋部分及び、その端から20cm部分については、1点あたりの荷重が1t以上のもの、または、 $1t/m^2$ を越えるものは設置できません。

やむを得ず上記荷重以上の展示物を設置しなければならない場合は、ピット蓋を跨いで補強材を渡す等の処置を行ってください。（下図参照）

クレーン車等のアウトリガーもこれに準じてください。

（重量物設置の際の対処方法）



4.8 電気

(1) 展示館内の一般照明

展示場の天井照明の平均照度は500ルクスとなりますので、出展物の展示および展示施設の造作にあたっては、なるべく有効に取り入れるよう考慮してください。

(2) 申込手続および問合せ

電気を必要とする会社および工事業者は、下記の手続きをしてください。

①出展者は**電気容量申込書（FORM-3）**を**1月31日(月)**までに会場の電気工事関係を一括して依頼している飯田電機工業(株)まで提出してください。

期日までに申し込みのない場合は、所要電力計画に折り込めず、電力の供給ができなくなります。

②幹線工事は、出展者から電気容量申込書により承諾した必要の供給幹線を小間内まで配線し、スイッチを設けます。

③幹線工事費（電気使用料金含む）は、1kw当り10,175円（税込）を出展者において負担していただきます。

この支払方法は、会期終了後に飯田電機工業(株)より請求書をお送り致しますので、**請求書の指定日までにお支払いください。**

申込手続きおよび電力事情などについての不明な点は、下記にお問い合わせください。

飯田電機工業(株)	担当：大塚
〒136-0082 東京都江東区新木場1-8-21	
TEL：(03) 3521-3522 FAX：(03) 3521-3699	
e-mail：boatshow2022@iidae.co.jp	

(3) 会期中の保守

会期中は電気保守要員が会場内本部に常駐しております。万一故障が生じた場合はお申し出ください。

(4) 電気方式

供給電気方式は下記の通りです。

- (1) 交流単相 100 ボルト 50ヘルツ
 - (2) 交流単相 200 ボルト 50ヘルツ
 - (3) 交流三相 200 ボルト 50ヘルツ
- 上記以外の特殊電圧は供給できません。

(5) 小間内電気工事施工上の注意

- ① 電気工事を行なうすべての作業者は、作業中必ず電気工事士法に基づく電気工事士免状を携帯していなければ施工できません。
- ② 出展会社側で施工する小間内照明および動力配線またはその他の電気工事は、電気工事配線図にしたがって実施してください。
なお、会期中の電気配線工事は認めません。
- ③ 蛍光灯、白熱灯などの照明器具および機器の配線に際して、コードの流し引き、または接続器なしにコードを接続しないでください。
コードをステップルなどで壁面に押えつけて配線することもできません。必ずFケーブルか電線をパイプモールに入れてください。
- ④ 100V照明関係の配線は、1台が15A以上の器具を1回路毎に分岐し、その他は15A以下毎に1回路とし、分岐スイッチ（カットアウトスイッチ）を設けてください。
- ⑤ ターンテーブル、または実演用機器等の動力機器は、完全にアースをとってください。
- ⑥ 施工にあたっては、事故の防止について、万全の注意をはらってください。

(6) 電気設備の検査

検査は経済産業省令電気設備に関する技術基準、東京電力(株)内線規定および東京都火災予防条例に照らし、実施します。

(7) 小間内への電気供給

- ① 会期中の小間への送電時間は原則として8時から19時までとします。最終日4月3日(日)は8時から17時30分までとします。(4月2日(土)を除く)
- ② 展示会終了後はすみやかに消灯してください。
- ③ 展示品の搬出入作業で早期送電・送電延長が必要な場合は事前に飯田電機工業(株)まで御相談ください。

5 出展物の搬入出（小間装飾も含む）〔パシフィコ横浜会場〕

5.1 搬入

- (1) 作業時間は原則として3月29日(火)21時～3月30日(水)18時までとします。延長する場合は、作業当日17時までに添付の残業届出書（FORM-7）を記入し会場内の運営本部に提出してください。また作業終了後、退館する際には必ず運営本部に終了報告を行ってください。
- (2) 規定外作業時間中は出入口を限定し、その他の出入口については全て施錠いたします。また3月30日(水)は18時以降館内への車両進入はできません。
- (3) 会場内にはトラック、フォークリフト、トレーラー、クレーン車の乗り入れが可能です。会場に車両を進入させるには、主催者が発行する「搬入出車両証」が必要です。出展者に配布する車両証についての詳細は後述してありますので、内容をご確認のうえ、ご使用の際には装飾・運送会社等へ周知徹底のご協力をお願いいたします。

進入ゲート及び車両待機所につきましては、3頁及び21頁にてご確認ください。

なお、会場周辺の道路は駐車禁止となっており、厳しく規制されております。搬入、特に搬出時会場内は大変混雑しますので、事務局の指定する搬入・搬出計画にあわせて調整ください。

●搬入出車両証（無料配布）

出展小間数	配布車両証/枚数1社あたり
1～2小間	3
3～5小間	5
6～10小間	15
11～20小間	20
21小間以上	30

（2月中旬発送予定／搬入出の車両証は搬入時・搬出時共用ですので紛失にはご注意ください）

- (4) スムーズな搬入のため、JITBOXチャーター便の利用をお勧めします。公式ホームページ内の「出展者の皆様へ」に添付されているパンフレットをご参照ください。また自社より展示会場に小口荷物を送る場合は、下記内容を明記のうえお送りください。主催者での指定宅配会社はありませんので、自社取り扱い宅配会社をご利用ください。その際、小間割図面をお渡しいただくと、よりスムーズです。なお、小間割り図面は3月中旬までには配布する予定です。

また、主催者では荷物のお預かりは一切いたしません。

<伝票記入事項>

住所：〒220-0012 横浜市西区みなとみらい1-1-1 パシフィコ横浜展示ホール	
日時：※3/30（水）より前にお荷物を受け取ることはできませんのでご了承ください。	
催物の名称：ジャパンインターナショナルポートショー 2022（JIBS 2022）	
小間番号： ホール/小間番号	
受取人氏名：	携帯番号：

- (5) 搬入期間に作業のため車両を進入させるには「**搬入出車両証**」が必要です。一旦、**車両待機所（3頁参照）**に誘導いたします。車両証を確認のうえ、係員が誘導しますので指示に従ってください。

大型出展物の搬入については計画搬入を行います。

小間位置決定後、ボートショー運営デスクより搬入時間、搬入方法について連絡いたします。

- (6) 主催者が指定した搬入時間以前の搬入はできません。また主催者から個別に搬入時間を指定された出展者は指定搬入時間以降に搬入した際に、会場内に車両が進入できない場合（特に大型車両）、主催者では責任を負いかねますのでご注意ください。
- (7) **搬入出車両証は会場内での駐車を許可するものではありませんので、作業を終えた車両は速やかに退出してください。**
- (8) クレーンを操作するにあたっては、柱・梁等が傾斜している個所があるため、構造躯体を損傷しないよう十分注意してください。
- (9) 作業員胸章の着用

- ① 搬入・搬出期間中、会場内では必ず主催者が発行する「**作業員胸章**」が必要となりますので入館の際出入口係員に提示してください。胸章を着用していない作業員は、パシフィコ横浜敷地内に入場できません。なお、会期中はこの作業員胸章では入館できません。

有効期間：搬入3月29日(火)21時～3月31日(木)8時

搬出4月3日(日)17時～4月4日(月)10時

追加を希望される場合、別途追加発送となりますのでボートショー運営デスクまでお申し出ください。

- ② 搬入出作業員胸章（不足分は追加申請とする）

出展小間数	胸章配布枚数/1社あたり
～2小間	10
3～5小間	20
6～18小間	30
19小間以上	50

- (10) 出展物の空容器等は出展会社の責任により持ち帰りください。尚、空容器等の倉庫を手配できますので「**ストックブース申込書**」(FORM-12)、にて**1月31日(月)**までにボートショー運営デスクへお申し込みください。(28頁参照)
- (11) 人の手押しで搬入不可能な出展物の搬入は、**3月30日(水)17時**までに終了するよう手配をお願いします。
- また、主催者から個別に搬入時間を指定された出展者で、指定時間以前に展示物の搬入障害になるディスプレイを禁止します。それ以外の出展者で規定作業時間外にカーペット、装飾を実施しその後汚されたり破損されたりしても、原状復帰処理に対しこれに応じません。
- (12) 不測の事由により、指定された搬入日時を守ることが出来なくなった場合は、すみやかにご連絡ください。

5.2 クレーン車の手配

クレーン車の手配は出展者でお願いします。

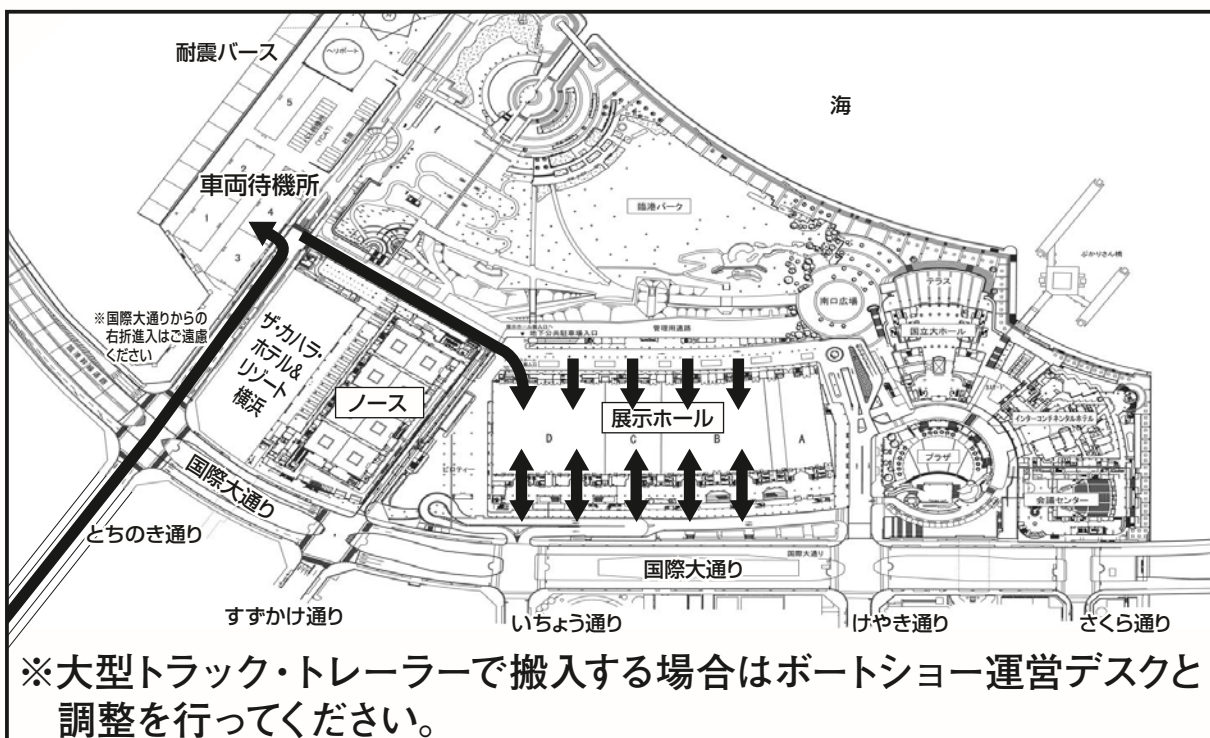
出展者側で手配できない場合は下記業者へご相談ください。

株式会社 三協 ロジスティクス一部 担当：まさき・にしじま
〒230-0054 横浜市鶴見区大黒ふ頭21 大黒埠頭C号上屋事務所1階
TEL：045-717-5096 FAX：045-633-7126
e-mail：h.masaki@sankyo-corporation.com
e-mail：h.nishijima@sankyo-corporation.com

5.3 搬出

- (1) 出展物の搬出開始は4月3日(日)17時30分から、車両は18時から入れます。ただし現地にて変更する場合がありますので、その場合は当日運営本部の案内に留意し、それに従ってください。
- (2) すべての搬出車両は一旦、車両待機所に誘導いたしますので、係員の指示に従ってください。搬出最終日4月4日(月)は車両待機所は閉鎖します。
- (3) 搬出車両は終了次第、速やかに退出されるようご協力ください。
- (4) 造作物は必ず出展者が持ち帰ってください。また、すべての搬出作業は4月4日(月)10時まで完了してください。これ以降搬出されない出展物・装飾物については適宜処分し、その処理費及び超過料金として相応の会場借用費を出展者に請求、お支払いいただきますのでご了承ください。
- (5) 特別な出展物は搬出日時を指定する場合がありますので、その際は指示に従ってください。
- (6) 宅配便カウンターは4月3日(日)16～18時に館内に設置する予定です。

搬入出経路



6 開催中の会場内外での禁止及び注意事項（パシフィコ横浜会場）

- (1) 申し込んでいる小間以外のスペースを展示に使用すること。また、小間外での客引き販売行為及び資料を配布すること、また、小間外をカタログ、空箱等の置き場として使用すること。
- (2) 会場で音を発する行為や設備（例えば、エンジンの運転、その他これに類するもの）。ただし、出展物の説明に要する拡声、放送は認めますが、隣接小間の迷惑にならない音量に規制します。著しく音量オーバーの場合は放送中止を求めますのでご了承ください。
- (3) 「売約済」の札の貼付。但し、フローティング展示会場及び主催者が認めたものを除く。
- (4) 中古艇の展示。但し、フローティング展示会場及び主催者が認めたものを除く。
- (5) 出展者以外のパンフレット、カタログ、製品等を展示配布すること。
- (6) 出展物届に記載した品目以外の展示。
- (7) 会期中に出展物を撤去すること。
- (8) 小間における係員の不在。
- (9) 裸火、ライター、ガソリン等の危険物の持ち込み、及び溶剤系の塗料、接着剤の持ち込みは**裸火・危険物持込許可申請書（FORM-10）**の提出が必要です。なお、展示機器の燃料及びエンジンオイルは空にすること。
- (10) ペット（犬猫等）の持込み。
- (11) 会場内での喫煙。
- (12) 会期中に館内への自動車の乗入れ。（展示物は含まず）
- (13) 会期中における展示の様態がえ、その他夜間作業の実施。（**夜間作業は閉館後1時間以内に実施のこと**）
万一止むを得ない場合は、**残業届（FORM-7）**を運営本部へ事前に申請し（残業届の提出）、許可を受けてください。
- (14) 開館時間中に多量のパンフレット等の補充品を搬入すること。[これらの搬入は開館前（8時～10時）および閉館後（17時～18時）実施のこと。]
- (15) 非常口からの出入り。ただし、閉館後1時間に限って補充品の搬入を目的とする出入りは認めます。
- (16) 各館の壁と小間裏との間は避難通路となっている他、非常ベルスイッチ、消火器の設置場所となっていますので、この場所を空容器や商品の置き場所として使用することは厳禁としますので壁際の出展会社は注意してください。
- (17) 搬入時に使用した大型トレーラー及びトレーラーの荷台等の大型車両を出展者駐車場に置くこと。
- (18) ボートをトレーラー及びキャスターの付いた船台に乗せて展示する場合は、タイヤ及びキャスターに車止めをかませて展示してください。
- (19) 小間外に装飾物や出展物をはみ出すこと。

※再三の注意にもかかわらず、上記項目をお守りいただけない場合は、次回より出展をお断りいたします。

7 その他の事項

7.1 保税貨物の出展

会場は、保税展示場ではありません。保税貨物の出展の場合は出展者毎にA T A カルネ又は関税定率法第17条に依る方法を講じてください。

7.2 出展舟艇の価格表示について

出展物の価格は、物販商品（衣類、装飾品、アクセサリ等）を除いてメーカー希望小売価格と、もしくは展示会特別価格を表示してください。また表示価格は「消費税込み」で表示することを原則とします。この表記が難しい場合は「消費税別」と価格表に必ず明記してください。

「価格表示パネル」の推奨記載項目

出展舟艇の「価格表示パネル」に記載する推奨項目は、小型艇、大型艇を問わず共通して下記とする。また、展示商品と価格表示パネルは必ず対照させる。

- モデル名
- 艇長、艇幅（全長、全幅で表示）
- 定員（航行区域と連動させること）
- 重量（特に小型艇は必須項目）
- 航行区域及び必要免許
- エンジンセットで販売されるものはそのエンジン型式と出力
艇体のみで販売されるものは推奨エンジン型式または出力
- 展示艇にオプション品が付属される場合は、その明示
- 価格に関する表示
 - ・セットか艇体のみかの区分
 - ・諸経費、運賃および消費税が含まれた表示
 - ・法定備品が含まれるか否かの表示

下記は上記項目を網羅した「価格表示パネル」の作成例です。作成にあたっては、エンジン出力・重量及び排気量はSI単位と従来のCGS単位を併記してください。

Aaa SAMPLE-01 シリーズ	
モデル名	S P A C E — X X
全長×全幅	7.77m×2.22m
搭載エンジン	Aaa SAMPLE : 75KW(100PS)
質量(重量)	1,000kg(搭載エンジンを含む)
排気量	1,000cm ³ (1,000cc)
航行区域/免許	限定沿海／2級
定員	10名(限定沿海時)
メーカー希望小売価格 (セット価格)	2,000,000円(税込)

展示艇の(電子機器・音響機器)はオプションです。
 法定備品を含みます。
 北海道、九州・沖縄地域渡しの場合、運賃は別途申し受けます。
 検査料、検査代行料、納入諸経費は含まれておりません。

Aaa 株式会社

7.3 出展物の保護・管理

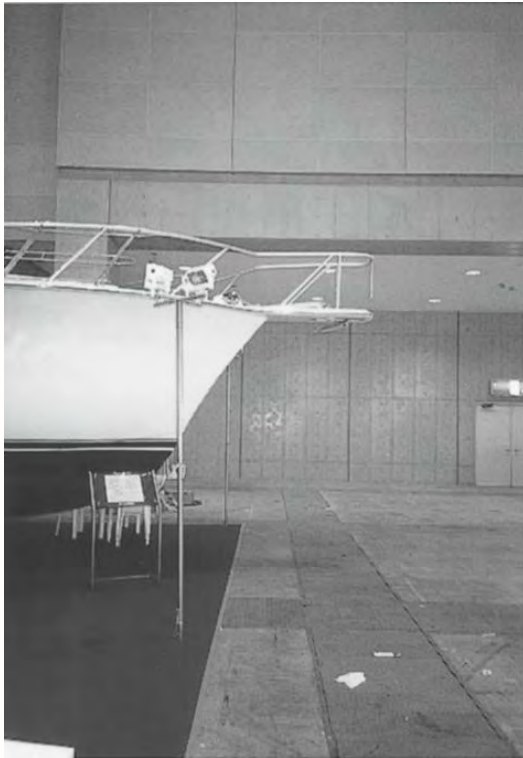
- (1) 各小間内の出展物の保護については、出展者各自で行うものとします。
- (2) 出展者は、出展物の搬入出、展示、実演、撤去などを行う際は事故発生防止に努めてください。
- (3) 主催者は、出展者が行うこれからの作業について必要と認めた際は、事故防止のために処理を命じ、その作業の制限もしくは中止を求めることがあります。
- (4) 天災その他の不可抗力により発生した事故（盗難、紛失、火災、損傷等）については、賠償の責を負いません。出展物の輸送および展示中の保護については、必要に応じて保険をかけるなど適切な対策をとってください。

7.4 出展取り消し

契約成立後は、出展者（申込者）から出展取り消しの申し出があっても申込金は返金いたしませんので、予めご了承ください。

8 展示違反例

以下のような違反の無いよう、充分注意してください。



出展物が小間からはみ出している。



消火器の前に物を置いている。



非常ベルの前に物を置いている。
避難通路妨害。



小間外を物置として使用している。

9 パッケージブース（パシフィコ横浜会場）

9.1 パッケージブース（パシフィコ横浜会場）

ご利用を希望される出展者は、別紙「パッケージブース申込書」(FORM-11)により1月31日（月）までにボートショー運営デスクへFAXかメールにてお申し込みください。請求書は会期終了後、(一社)日本マリン事業協会より発行させていただきます。

パッケージブース申込例 パッケージブースはセットになってますので設備の選択はできません。

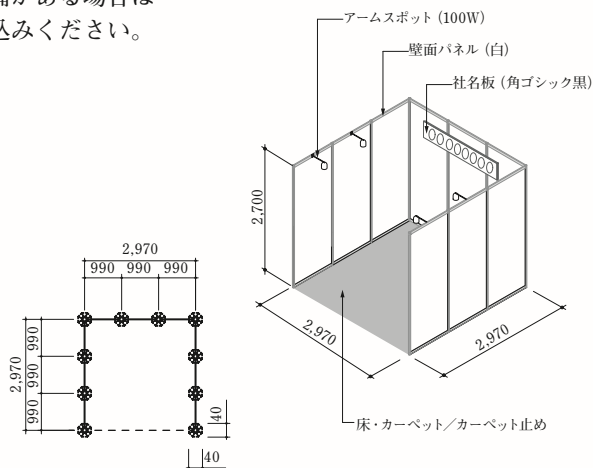
※スポット等電気オプションには、一次幹線工事は含まれておりません。

FORM-3より必要容量をお申込みください。

※設備の差し引きはできませんので不便な設備がある場合は別紙オプションブースの組み合わせでお申し込みください。

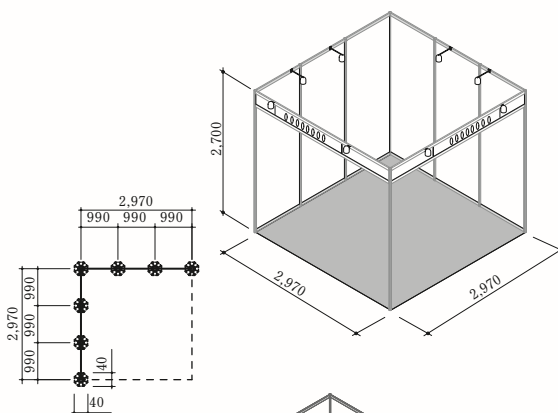
Aタイプ (1小間の例)

パンチカーペット	1小間
カーペット止め	3m
アームスポット	4灯
社名板 (角ゴシック)	1枚
壁面パネル	9枚
合計 ¥123,200 (税込)	



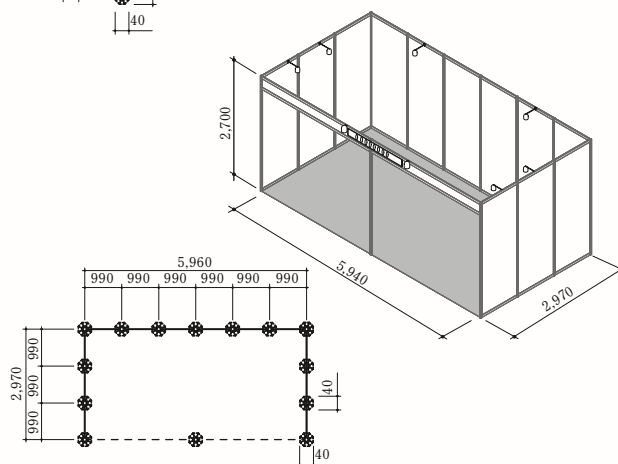
Bタイプ (角・1小間の例)

パンチカーペット	1小間
カーペット止め	6m
アームスポット	4灯
スポット	4灯
社名板 (角ゴシック)	2枚
バラペット	6m
壁面パネル	6枚
合計 ¥165,000 (税込)	



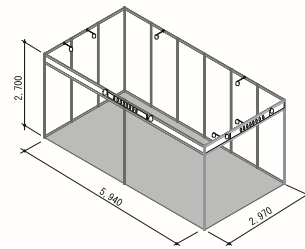
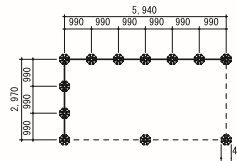
Cタイプ (2小間の例)

パンチカーペット	2小間
カーペット止め	6m
アームスポット	6灯
スポット	1灯
社名板 (角ゴシック)	6m
バラペット	2灯
壁面パネル	12枚
合計 ¥212,300 (税込)	



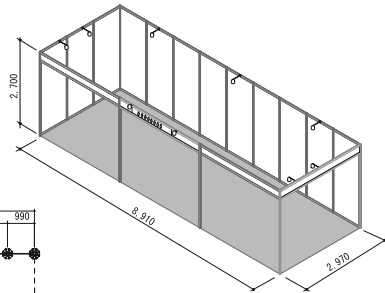
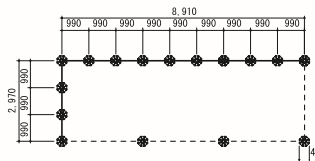
Dタイプ (角・2小間の例)

パンチカーベット	2小間
カーベット止め	9m
アームスポット	6灯
スポット	2灯
社名板(角ゴシック)	2枚
パラベット	9m
壁面パネル	9枚
合計	¥228,800 (税込)



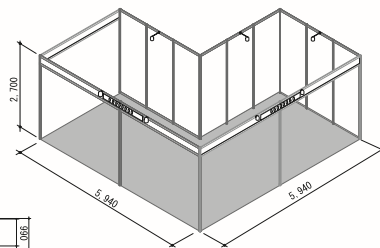
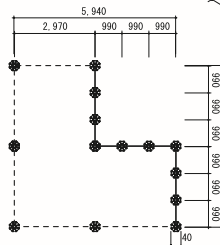
Eタイプ (角・3小間の例)

パンチカーベット	3小間
カーベット止め	12m
アームスポット	7灯
スポット	2灯
社名板(角ゴシック)	1枚
パラベット	12m
壁面パネル	12枚
合計	¥286,000 (税込)



Fタイプ (L型・3小間の例)

パンチカーベット	3小間
カーベット止め	15m
アームスポット	3灯
スポット	4灯
社名板(角ゴシック)	2枚
パラベット	15m
壁面パネル	9枚
合計	¥284,900 (税込)



提出先

ボートショー運営デスク
〒104-0028 東京都中央区八重洲2-10-12 国際興業第2ビル4F
(一社) 日本マリン事業協会内
TEL: (03) 5542-1205 FAX: (03) 5542-1206
e-mail: boatshow@marine-jbia.or.jp

システムパネル仕様

今回、パッケージブースで採用しておりますシステムパネル仕様は下記の通りです。

基礎小間はシステムパネルによる壁面のみとなります。

※システム基礎パネルは、両面白色仕上げです。

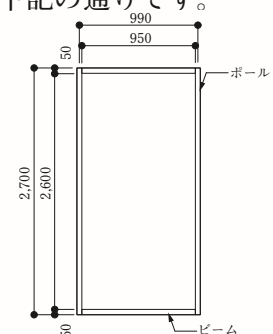
※システム基礎パネルは、ビニールコーティング

合板ですので直接装飾・加工を施すことができません。

※使用されるシステムパネルのパネル板・ポール・

ビーム等は、切断、釘打ち、穴空け等の加工はできません。

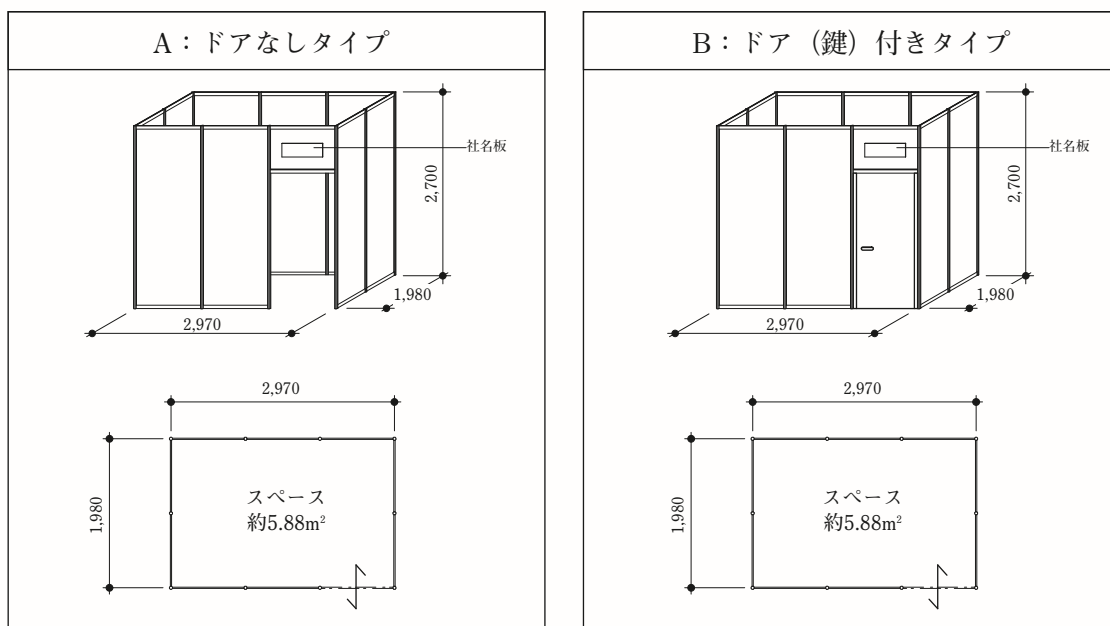
システム部材の名称を基本寸法 (mm)



9 スtockブース（パシフィコ横浜会場）

9.2 スtockブース（パシフィコ横浜会場）

倉庫・控え室など様々な用途でご利用いただけるstockブースをご用意しております。ご利用を希望される出展者は、下記の留意点をご確認のうえ別紙stockブース申込書（FORM-12）により1月31日（月）までにボートショー運営デスクへFAXかメールでお申込ください。請求書は展示会終了後、（一社）日本マリン事業協会より発行させていただきます。



- (1) 規格 システムパネル：W2970×D1980×H2700
 ——A：ドアなし
 ——B：ドア（鍵）付き
- (2) 価格 1棟
 ——A：¥60,500（税込）
 ——B：¥90,750（税込）
- (3) 利用時間 2022年3月30日15時～4月3日19時（原則）
- (4) 留意点
 - ・数に限りがございますので、数量オーバーの場合は先着順（FAX・メールの届いた日付）とさせていただきます。
 - ・場内スペースの都合上、お受けできない場合もありますので、ご了承ください。
 - ・設置位置についてはボートショー運営デスクに一任させていただきます。
 - ・stockブースには、テーブル・イス・電気設備（1次側幹線工事費含む）等の付帯設備は一切ございません。
 - ・このstockブース内で製品を展示する事はできません。
 - ・盗難・事故等につきましては一切責任を負いかねます。各出展者において申込と同時に管理責任者をご登録いただき、安全かつ危険防止に万全の措置をお願い致します。
 - ・Bタイプ（鍵付き）は鍵を紛失された場合、別途¥55,000（税込）をご請求申し上げますのでご注意の上、何卒ご了承ください。

10 横浜ベイサイドマリーナ会場（フローティング展示会場）

10.1 フローティング展示ならびに陸上テント

(1) 出展者調整会議の開催

開催1か月前の2月下旬頃に「フローティング会場出展者調整会議」の開催を検討しておりますが、今後の新型コロナウイルス感染状況を確認しながら開催手法、開催日時を決定したいと思っております。

内容が決定いたしましたらフローティング会場出展者様へご連絡をさせていただきます。

(2) 出展艇の配置

①出展艇の配置は主催者が決定をいたします。

②出展艇の係留桟橋は全て主催者が決定した桟橋とします。

③配置は出展会社毎にまとまって展示することを原則としますが、レイアウト上この通りにならない場合もありますことをご了承ください。

(3) 出展艇着岸・離岸スケジュール

①出展艇の搬入（着岸） 3月28日（月）、29日（火）、（30日（水） 予備日）

主催者が艇毎に着岸日時を決定いたします。

②出展艇の搬出（離岸） 4月4日（月） 9時～15時

主催者が艇毎の離岸の順番および時間を決定いたします。

(4) 出展艇の搬入・搬出および係留

①出展艇の搬入（着岸）・搬出（離岸）の要員、係船索、係船用具等すべて出展者側で行っていただきます。（係船索・防舷材は余分にご用意ください）

②出展艇の搬入（着岸）・搬出（離岸）には主催者側でスタッフを配置いたしますのでスタッフの指示に従い、安全に出展艇の搬入（着岸）・搬出（離岸）を行っていただきます。

③着岸・離岸・係留時の出展艇の安全管理はすべて出展者側の責任で行ってください。

④出展艇は開催期間中には一切離着岸はできません。（主催者が認めたものを除く）

(5) 艇のクリーンアップ

①出展艇のクリーンアップはすべて出展者側で行ってください。

②桟橋の給水設備には限りがあることと、出展艇数の関係で十分にクリーンアップの時間と水量が確保できない場合が想定されます。事前に概ねクリーンアップを済ませて桟橋では最終仕上げ程度を心掛けてください。

(6) 出展艇の装飾ならびに会場の装飾協力

①フローティングショーとしての賑わいや華やかさを演出するためにも、メーカーフラッグ等を出展艇に装着する等、工夫して積極的に行ってください。

②来場者に対する安全面や他の出展者に迷惑になるような装飾は禁止します。

主催者側でチェックし、上記に該当するような場合は装飾の撤去または縮小・移動通達をいたしますので、その場合は速やかに解決をしていただきます。

(7) 出展艇での運営・演出

①新型コロナウイルス感染防止の対策の観点から、出展艇への乗船人数は定員の50%を目安としてください。

②展示艇内の、アルコール消毒薬の設置と、三密回避の徹底をお願いいたします。

③出展艇からスピーカーを使った音楽や呼込み、製品説明等は禁止いたしますが、フ

ローティング会場全体を考慮したイベントとして主催者が認めたものは許可する場合がございますので、この場合は事前にボートショー運営デスクへお問合せください。

(8) 飲食の提供

展示艇及び陸上テントブース内では、新型コロナウイルス感染防止の観点から飲食の提供は原則禁止といたします。

(9) 安全対策

①フローティング会場のお客様の見学ルートは、蜜の回避と安全面を考慮し、入口一か所、出口一か所の一方通行にいたします。入口および出口はそれぞれ専用いたしますのでお客様への徹底をお願いいたします。

②フローティング会場への栈橋入口にはスタッフを配置し、栈橋に過剰な人数が入らいう制限をいたしますが、栈橋上で危険を感じるような場合は直ちに主催者スタッフへお知らせください。

③落水者防止のため出展者は、出展艇への乗下船や船上では来場者の安全を第一に考慮し出展者スタッフを配置し誘導してください。

また、お客様が安全に乗下船できる工夫を出展各社で行ってください。

④展示艇と栈橋の間隔を50cm以下にしてください。なお、来場者が足を乗せる危険がありますので、展示艇と栈橋間の防舷材は大型フェンダー（俵型等）の使用は禁止。

⑤迅速な落水者救助のための救命浮環、ロープ、ボートフック等を直ぐに使用できる場所に設置してください。（出展艇船内）

⑥栈橋上は通路が狭くなり危険ですので、カタログ、ポスター等を置かないでください。また、乗船者の靴も通路が狭くなる要因となりますのでご注意ください。

⑦小学生以下のお子様には、栈橋入口でライフジャケットを着用いたしますが、安全面を考慮し、お子様だけの乗船はお断りください。

(10) 陸上テントについて

①陸上テントの設置場所は主催者で決めさせていただきます。

②陸上テントは主催者側で3月30日（水）9時までには設置をいたしますので、出展者は決められたテントに3月30日（水）9時～17時までに出展物の搬入を行ってください。

③主催者が認めたもの以外のテント等を持ち込むことはできません。

④テントからはみ出して出展物を置かないでください。（カタログスタンド等も含む）

⑤貴重品は出展各社で責任を持ち不在時はテント内に置かないようにしてください。

(11) 会期中の禁止事項

①自社展示艇および陸上テント以外での客引き、販売行為、PR物配布。

②出展艇船内や栈橋、所定の場所以外での喫煙。

③栈橋へのペット（犬・猫等）の持込み。

(12) 夜間緊急連絡網

①急激な天候の変化等に対応するために出展者は出展責任者を定め、夜間に関わらず緊急時には連絡がとれる様にさせていただきます。

②主催者側の要求で展示物を移動する必要がある場合は、夜間に関わらず出展者側で出展物の移動をしていただきます。

(13) 会期中の警備

- ①会期中（日中）は、主催者側で落水に備えて栈橋にライフセーバーを配置します。
- ②夜間（18時～翌日9時）は陸上エリアに制服警備員を配し、緊急時や出展物の異常時には出展責任者に夜間を問わず連絡をいたします。

(14) 出展物の保護、管理

- ①出展物の保護、管理については、出展各社で行ってください。
- ②出展者は出展物の搬入出、展示、撤去等を行う際は事故発生防止に務めてください。
- ③主催者は出展者が行う作業について、事故防止のためにその作業の制限もしくは中止を求める場合があります。
- ④天災その他の不可抗力により発生した事故（盗難、紛失、火災、損傷等）については主催者は賠償の責を負いません。展示物の保護については、必要に応じて保険を掛けるなど適切に対策をとっておいてください。

(15) その他

- ①出展艇および陸上テントブースで出たゴミは出展会社で必ず持ち帰ってください。
- ②展示艇で陸電（有料）を使用する艇は、陸電ケーブル等、歩行者の安全を配慮した養生を施す様にしてください。

(16) 出展者駐車場

- ①横浜ベイサイドマリーナが指定する「出展者駐車場」をご利用ください。
駐車料金は出展者で都度お支払いください。
- ②搬入出時等、路上駐車は絶対にお止めください。マリーナセンターハウス前の駐車場は1時間以内まで無料です。搬入出にはご利用いただき作業完了後は速やかに退場をお願いします。

(17) 陸電申込（有料）

- ①出展艇の陸電および陸上テントの電気使用は有料となります。〔出展申込書〕横浜ベイサイドマリーナ（フローティング会場）用に記入の上ボートショー運営デスクへお申込みください。
- ②出展艇用の陸電設備は、提供できない場所と数に限りがありますのでご了承ください。
- ③陸電使用のお申込みをいただいていない出展艇は、横浜ベイサイドマリーナの電気設備は使用できません。

11 新型コロナウイルス感染拡大防止対策について

11.1 管轄都道府県「新型コロナウイルス感染症」感染拡大防止対策ガイドラインに従う

- ・規制緩和の段階的規制用途は、管轄都道府県の感染防止ガイドラインに応じて判断する。
- ・開催や実施にあたっては、早い段階で開催地や施設が所在する都道府県のイベント担当課や衛生部局等への相談を行う。(従来の企画+新しい生活様式に基づく対応策等)
- ・密閉、密集、密接、三つの密を避けることと、新しい生活様式に基づく行動を取り入れる。

11.2 出展者の皆様へのお願い

・【事前に】

- ①関係者は開催前2週間から体調管理の徹底をお願いします。
- ②お客様が密にならない展示方法とレイアウトプランの立案・実施をお願いします。
- ③お客様への事前案内時に以下の内容をお知らせください。
『会場で開催者が実施する検温・マスク着用のご協力』(37.5度以上は入場不可)
『会場、栈橋、展示艇への入場制限の可能性あります』
- ④「神奈川県コロナ追跡システム登録 (LINE)、接触確認アプリ (COCOA)」を案内します。

・【搬入・搬出】

- ①主催者が立案する「作業の時間差実施」の作業工程に従ってください。
- ②密にならない作業工程を実施してください。
- ③マスク着用の徹底をお願いします。(不携帯者には有償でマスクを提供)
- ④「神奈川県コロナ追跡システム登録 (LINE)、接触確認アプリ (COCOA)」を案内します。

・【会期中・ブース／展示艇等】

- ①自社スタッフの検温、マスク着用、手洗い、消毒を徹底してください。
- ②自社ブース及び展示艇内の人の手が振れやすい箇所は定期的にアルコール消毒を行うこと。
- ③アルコール消毒液の設置を徹底してください。(各ブース内、展示艇等)
- ④待機列が予想される場合は、事前に目印を設置 (最低1m・目標2m) してください。
- ⑤各ブース内、展示艇内での3密回避の徹底をお願いします。
- ⑥展示艇の乗船人数は定員の50%を目安としてください。
- ⑦「神奈川県コロナ追跡システム登録 (LINE)、接触確認アプリ (COCOA)」を案内します。

11.3 (一社) 日本マリン事業協会の対応・対策

・【計画時】

- ①神奈川県、横浜市および開催施設管理者のガイドラインを遵守します。
- ②出展者や来場者が密になりにくいレイアウトプランにします。
- ③関係者および来場者への事前周知を徹底します。出展者の皆様におかれましてはご理解・ご協力をお願いいたします。

(事前検温、入場前検温、マスク着用、手洗い消毒、人との間隔 (最低1m目標2mをとること)

・【搬入・搬出】

関係者の体調管理の徹底を促す。

JIBS公式ホームページにて事前告知

- ①来場の際の注意事項 (マスク着用、手洗い消毒、人との距離) と検温があること。
- ②感染発生時の感染経路特定等の理由により来場者の適正な個人情報を収集するために、入場前に来場者の登録を推奨すること。(強制ではない)
- ③「神奈川県コロナ追跡システム登録 (LINE)、接触確認アプリ (COCOA)」を案内します。

・【会期中：ブース／展示艇等】

- ①展示会場、栈橋への入場を制限します。(入場者数と退場者数の把握)
- ②栈橋での通行方法は、対面にならないように一方通行とします。
- ③会場入口で検温し、『37.5度以上は入場不可。』
- ④来場者に対し、「神奈川県コロナ追跡システム登録 (LINE)、接触確認アプリ (COCOA)」を案内します。

	手指消毒用液	予備マスク配備	検 温	待機列防止目印	アクリル板設置
屋内会場入口	○		○	○	
栈橋入口	○		○	○	
総合受付	○	○			○
インフォメーション	○	○			○
チケット販売	○			○	○
体験乗船受付	○	○	○	○	
屋内展示ブース	出展者様対応				
フローティング会場	出展者様対応				

●ボートショー運営デスク

〒104-0028 東京都中央区八重洲2-10-12 国際興業第2ビル4F
 (一社)日本マリン事業協会内
 TEL: (03) 5542-1205 FAX: (03) 5542-1206
 e-mail: boatshow@marine-jbia.or.jp

ジャパンインターナショナルボートショー2022

FORM-1 招待券・通行証・駐車証申込書

【パシフィコ横浜会場・横浜ベイサイドマリーナ会場】出展者用

宛先
ボートショー運営デスク 御中

申込期限：2022年1月31日（月）

TEL:03-5542-1205

FAX:03-5542-1206 e-mail: boatshow@marine-jbia.or.jp

年 月 日

下記の通り招待券・通行証（PASS）・出展者駐車証を申し込みます。

※出展者駐車証はパシフィコ横浜会場のみ

会社名：

住 所 ：〒

T E L：

F A X：

担当者： 部 課・氏名

申し込み	数量	単価	金額
招待券セット	セット	円	円
招待券単体	枚	円	円
通行証（PASS）	枚	1,230円	円
出展社駐車証	枚（台） ※出展者駐車証はパシフィコ横浜会場のみ 横浜ベイサイドマリーナ会場は有料駐車場 をご利用ください。	6,600円	円
夜間留め置き 有 ・ 無 （ 台）			
合 計（税込）			円

- ・招待券セット及び招待券単体の単価は、7ページの価格表を参照してください。
- ・招待券セットの販売単位は50セット、招待券単体の場合は50枚とします。
- ・お申し込みの合計金額を**2022年2月末日**までに下記銀行口座にお振込ください。

口 座 名：一般社団法人 日本マリン事業協会 ボートショー横浜

銀行及び口座：みずほ銀行 銀座中央支店 普通 1 1 3 8 2 0 2

ジャパンインターナショナルボートショー2022

FORM-2 小間責任者・装飾業者・代行エージェント登録届出書

【パシフィコ横浜会場】出展者用

宛先
(株)ムラヤマ 宛

申込期限：2022年1月31日（月）

TEL:03-6221-0843

FAX:03-6221-1914 e-mail:boatshow2022@murayama.co.jp

年 月 日

会社名：

住 所 ：〒

T E L :

F A X :

担当者：

部

課・氏名

● 下記を小間責任者とします。

（主催者との会場における連絡窓口、所管官庁の査察への対応、安全確認・防災管理の責任者）

小間責任者	連絡先所在地 〒	
	所属	氏 名
	電話 FAX.	

● 当社の小間装飾を、下記業者に施工させます。（出展者自身で行う場合は、記入不要）

施工にあたっては諸規程を厳守し、終了後は、原状に完全回復します。

施 工 業 者	社 名		
	所 在 地	〒	
	電話・FAX	電 話	FAX.
	現 場 責 任	所 属	氏 名

● 展示に関する運営事務局との連絡を、下記エージェントに代行させます。（連絡窓口を出展者自身で行う場合は、記入不要）

代 行 エ ー ジ ェ ン ト	社 名		
	所 在 地	〒	
	電話・FAX	電 話	FAX.
	現 場 責 任	所 属	氏 名

ジャパンインターナショナルボートショー2022

FORM-3 電気容量申込書

【パシフィコ横浜会場】出展者用

宛先

飯田電機工業(株) 御中

申込期限：2022年1月31日（月）

TEL:03-3521-3522

FAX:03-3521-3699 e-mail: boatshow2022@iidae.co.jp

年 月 日

会社名：

住 所：〒

担当部署：

氏名

T E L：

F A X：

- ☐ 事務局指定電気工事業者（飯田電機工業）に申し込む（A・Cに記入）
スポットライト・コンセント等はオプションのご案内（別冊）よりお申し込みください。
- ☐ 出展者独自で電気工事業者を手配する（A・B・C全てに記入）
- ☐ 電気を使用しない

A. 一次側幹線工事申請容量

100V	KW	200V	KW
------	----	------	----

※100V・200Vにかかわらず、1Kwあたり¥10,175円（税込み・電気使用量金含む）がかかります。

B. 業者登録

※下記の業者に施工させます（出展者自身で行う場合は自社と記入）

装飾業者		氏 名	
		電 話	
電気施工業者		氏 名	
		電 話	

C. 電源取付位置図・備考

※請求が異なる場合、下記に記入してください。

会社名	
住 所	
担当部署	氏 名
TEL	FAX

ジャパンインターナショナルボートショー2022

FORM-4 仮設電話申込・設置場所指示書

【パシフィコ横浜会場】出展者用

宛先

パシフィコ横浜

展示オペレーショングループ 御中

申込期限：2022年1月31日（月）

年 月 日

TEL:045-221-2183

FAX:045-221-2184 e-mail: miyaji@pacifico.co.jp

会社名：

住 所 ：〒

T E L ：

F A X ：

担当者：

部

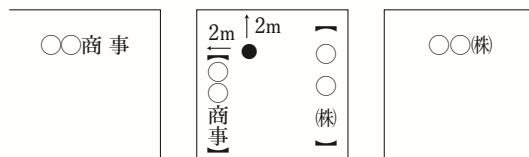
課・氏名

仮設電話本数

本

設置場所略図 隣接小間会社名を明記願います。又、小間のどのあたりに電話を置くか明らかにしてください。

〈略 図 記 載 例〉



※左右のカッコに隣接の出展社名の記載をお願いいたします。

ジャパンインターナショナルボートショー2022

FORM-5 インターネット回線申込書

【パシフィコ横浜会場】出展者用

宛先

パシフィコ横浜

展示オペレーショングループ 御中

申込期限：2022年1月31日（月）

年 月 日

TEL:045-221-2183

FAX:045-221-2184 e-mail: miyaji@pacifico.co.jp

会社名：

住 所 ：〒

T E L ：

F A X ：

担当者：

部

課・氏名

インターネット回線

回線

設置場所略図 隣接小間会社名を明記願います。又、小間のどのあたりに電話を置くか明らかにしてください。

〈略 図 記 載 例〉

〇〇商 事

2m ↑ 2m
〇
〇
〇
商 事
〇
〇
〇
株

〇〇(株)

※左右のカッコに隣接の出展社名の記載をお願いいたします。

ジャパンインターナショナルボートショー2022

FORM-6 アンカーボルト工事申込書

【パシフィコ横浜会場】出展者用

宛先

(株)ムラヤマ 宛

TEL:03-6221-0843

FAX:03-6221-1914 e-mail:boatshow2022@murayama.co.jp

申込期限:2022年1月31日(月)

年 月 日

当社小間内でアンカーボルト工事を実施したく、下記の通り申し込みます。

出 展 会 社 名	
担 当 者 名	
住 所	〒
電 話 番 号	
アンカーボルトの数・径サイズ	φ8 ・ φ10 ・ φ12 本
施 工 会 社 者 名	
上 記 担 当 者 名	
電 話 番 号	
復旧費請求会社名	
同 上 担 当 者	
同 上 住 所	〒 ー
同上 電話・FAX番号	/

アンカーボルト 施行場所	ボルト施行場所を赤で示してください。復旧工事に必要ですので 明確にお願いします。	
小 間 内 略 図	●● ●● ●● ●●	AB商会
※自社の小間の縦横の寸法及び隣接小間の名称も記入してください。		

※復旧費用を1本1,980円(税込)として、後ほど請求させていただきます。

ジャパンインターナショナルボートショー2022

FORM-7 残業届出書 (開催期間中のみ)

【パシフィコ横浜会場】出展者用

宛先
運営本部 御中

年 月 日

出 展 会社名		担当者 氏 名	
施 工 業者名		担当者 氏 名	
日	月 日		
時	18時より～ 時まで 時間		
作業人数			
備 考			

ジャパンインターナショナルボートショー2022

FORM-8 天井吊下げバナー・バルーン・特別装飾物設置申請書

【パシフィコ横浜会場】出展者用

宛先
(株)ムラヤマ 宛

TEL:03-6221-0843

FAX:03-6221-1914 e-mail:boatshow2022@murayama.co.jp

申込期限:2022年1月31日(月)

年 月 日

出 展 会社名		担当者 氏 名	携帯:() —
施 工 業者名		担当者 氏 名	携帯:() —
取 付 希 望 日 時	月 日 (希望)		
	時より～ 時まで 時間		
取 は ず し 希 望 日 時	月 日 (希望)		
	時より～ 時まで 時間		
サ イ ズ			
仕 様			

※取付位置のわかる平面図を併せてご提出ください。

ジャパンインターナショナルボートショー2022

FORM-9 天井構造の届出書

【パシフィコ横浜会場】出展者用

宛先
(株)ムラヤマ 宛

TEL:03-6221-0843

FAX:03-6221-1914 e-mail:boatshow2022@murayama.co.jp

申込期限:2022年1月31日(月)

年 月 日

出展者名			
所在地			
担当部署		担当者	
T E L		F A X	
設置理由等			
天井構造・二階建構造等の面積	m ²		
天井構造・二階建構造等の材質等			
天井構造・二階建構造等設置に際し、構じる措置			

注 1. 平・立面図も併せてご提出ください。

2. 理由欄は、天井構造等が必要とする理由及び使用目的等を簡記する。

3. 面積欄は、天井構造等の部分の面積 (m²) 記入する。

4. 天井構造等設置に際し講じた措置欄は、管理方法、消火器設置、感知器の設置等火災予防上講じた内容について、箇条書きする。

5. 天井工事にあたっては、屋根構造防災設備一式54,450円(税込)の設置が必要になります。

ジャパンインターナショナルボートショー2022

FORM-10 裸火・危険物持込許可申請書

【パシフィコ横浜会場】出展者用

宛先
(株)ムラヤマ 宛

申込期限：2022年1月31日（月）

TEL:03-6221-0843

FAX:03-6221-1914 e-mail:boatshow2022@murayama.co.jp

年 月 日

出 展 社 名		
所 在 地	〒	
担 当 部 署		TEL :
担 当 者		FAX :

下記の通り、火気・危険物等の持込及び設置を申請いたします。

防火責任者名	
--------	--

■危険物持込

一日の持込量	第一石油類	第二石油類	第三石油類	第四石油類	動植物類	準危険物 その他の 危険物類
	発火点20℃以下	発火点21℃～ 70℃	発火点70℃～ 200℃	発火点200℃以上	℃20度で液体	
	(例)ガソリン	(例)灯油・軽油	(例)マシン油・重油	(例)タービン油	(例)サラダ油・食用油	
	《品名》	《品名》	《品名》	《品名》	《品名》	
上記の危険物類の使用 方法を明記して下さい。						

■裸火の使用

裸火の種類	
燃 料	
使用目的	

■高圧ガス等の危険物

品 名	1時間あたりのカロリー数	使用目的
高圧ガス(窒素・炭酸)		
その他()		

【注】※危険物展示・設置スペースのそばには必ず消火器を設置すること
 ※危険物の保管管理責任者を必ず各小間に常駐させること。
 ※本申請用紙を提出する際に、該当カタログ2部を必ず添付してください。

ジャパンインターナショナルボートショー2022

FORM-11 パッケージブース申込書

【パシフィコ横浜会場】出展者用

宛先
ボートショー運営デスク 御中

申込期限：2022年1月31日（月）

TEL:03-5542-1205

FAX:03-5542-1206 e-mail: boatshow@marine-jbia.or.jp

年 月 日

出 展 社 名			
所 在 地	〒		
担 当 部 署		TEL :	
担 当 者		FAX :	
申込小間数	小間		

■基本プラン A ・ B ・ C ・ D ・ E ・ F タイプ 申し込みます。

○パンチカーペット色（☐レッド ☐ブルー ☐グレー）

■社 名 板（ご希望の場合）

原稿（角ゴシック文字数10文字程度）

○文字色（☐ブラック ☐ブルー ☐レッド）

※ロゴは別途金額になります。ロゴの
清刷・印刷物データなどをボートショー
運営デスク宛てにご郵送ください
（1月31日必着）

請求先（上記と異なる場合のみご記入ください）

会社名

住所

部課名

担当者名

TEL（ ）

FAX（ ）

【注】※電気器具（オプション）には電気1次幹線工事は含まれておりませんので、必要な容量を事務局指定の電気工事業者にお申込みください。又、電気容量が1.5kw以上を越えますと、別途2次側工事として、1kw毎に¥11,000（税込）がかかりますのでご注意ください。3小間以上は問い合わせください。

ジャパンインターナショナルボートショー2022

FORM-12 スtockブース申込書

【パシフィコ横浜会場】出展者用

宛先
ボートショー運営デスク 御中

TEL:03-5542-1205

FAX:03-5542-1206 e-mail:boatshow@marine-jbia.or.jp

申込期限：2022年1月31日（月）

年 月 日

出 展 社 名			
所 在 地	〒		
担 当 部 署		TEL :	
担 当 者		FAX :	

■ストックブース

	A:ドアなしタイプ	B:ドア (鍵) 付きタイプ
1. 規 格	システムパネル：W2970×D1980×H2700 ——A：ドアなし ——B：ドア (鍵) 付き	
2. 価 格	1棟 ※原則1社1棟とさせていただきます。 ——A：¥60,500 (税込) ——B：¥90,750 (税込)	
3. 利用時間	2022年3月30日(水) 15:00～4月3日(日) 19:00 原則	
4. 留 意 点	・数に限りがございますので、数量オーバーの場合は先着順 (FAX・メールの届いた日付) とさせていただきます。 ・場内スペースの都合上、お受けできない場合もありますので、ご了承ください。 ・設置場所は、できる限り出店小間の周辺に設置しますが、設置位置については事務局に一任させていただきます。 ・ストックブースには、テーブル・イス・電気設備 (1次側幹線工事費含む) 等の付帯設備は一切ございません。 ・このストックブース内で製品を展示する事はできません。 ・盗難・事故等につきましては一切責任を負いかねます。各出展者において申込と同時に管理責任者をご登録いただき、安全かつ危険防止に万全の措置をお願い致します。 ・Bタイプ (鍵付き) は鍵を紛失された場合、別途¥ 55,000 (税込) をご請求申し上げますのでご注意ください。	

● 博覧会・展示会の企画に参画させてください。 ●

飯田電機工業 株式会社

代表取締役社長 飯田美里

お問い合わせは、下記事業所へ

□イベント事業本部 〒136-0082東京都江東区新木場1-8-21
TEL03-3521-3522 FAX03-3521-3524
□千葉事業所 TEL043-273-2441 FAX043-273-2531
□池袋サザン事業所 TEL03-3982-9551 FAX03-3982-9564
□大阪事業所 TEL06-6543-2880 FAX06-6543-2884
□インテックス大阪事業所 TEL06-4703-5401 FAX06-4703-5402
□本社事業本部 TEL03-3409-3333 FAX03-3409-0104
□東北事業所 TEL022-716-2077 FAX022-716-2078

□本社 〒150-0001 東京都渋谷区神宮前5-8-7
TEL03-3409-3331 FAX03-3409-3827 ●



株式会社三協 藤木企業株式会社

ミナトを舞台にミナトを支える藤木グループ各社

藤木陸運株式会社	京浜船貨整備株式会社
第一船舶株式会社	シティアクセス株式会社
株式会社みなと輸送	株式会社フジキンシュアランス
株式会社みなとコーポレーション	藤木商事株式会社
株式会社ポートサービス	株式会社ロイヤルウイング

株式会社 三協 ロジスティクス一部

〒230-0054 横浜市鶴見区大黒ふ頭21 大黒埠頭C号上屋事務所1階
TEL:045-717-5096 FAX:045-633-7126
担当:正木(まさき)・西嶋(にしじま)



www.murayama.co.jp

小間装飾 / レンタル備品
バルーンレンタル・取付工事 / バナー製作・取付工事
お問い合わせはこちらまで。

〒135-0061 東京都江東区豊洲3-2-24 豊洲フォレシア
TEL : 03-6221-0843 FAX : 03-6221-1914
e-mail : boatshow2022@murayama.co.jp

JAPAN BOATSHOW2022

INTERNATIONAL

【お問合せ】

ボートショー運営デスク

〒104-0028 東京都中央区八重洲2-10-12 国際興業第2ビル4F
(一社) 日本マリン事業協会内

TEL : (03) 5542-1205 FAX : (03) 5542-1206
e-mail : boatshow@marine-jbia.or.jp